大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可 (日刊) 昭和九年四月十五日 新京日日新聞 (日曜日) 第四千四十號 (二)

新京日日新聞 夕刊 四月十四日(土)
定價 一部 金三錢 一ヶ月 金八十錢 郵稅 一ヶ月 金三十錢
新京永樂町四丁目一番地 發行所 新京日日新聞社 電話(二)二〇〇〇・二三二〇
發行人 十河朱忠 編輯人 松本朋 印刷人 谷啓二郎

建設季節に入つた 木材需要狀況
京圖線其他全幅的運送に着手

滿洲國成立以來國都新京始め奉天ハルビン其他主要都市の大都市計畫に伸びこれに要する『木材』の需要急激に增加し叉急テンポな鐵道の建設による杭木の大需要、更に最近函館大火災の復興に必要なる木材の需要豫想により全滿に於ける製材業は曾つて見ない活況を呈するに至り文字通り木材飢饉を現出して居るがこれが木材の大需要を充すため既報の如く國路總局に於ては京圖沿線に堆積して居る木材の大々的輸送を行ふべくこれに要する貨車の大增發を行つて居るが解氷期に入り國都新京に於ける建築界も非常に活況を呈したゝめ京圖線經由輸出さるる木材は大部分新京に於て消費され、奉天、ハルビンその他の需要を充たすに至らず益々木材不足の聲が高まり、この木材饑饉の襲來に抗して各地木材業は異常な『緊張』を示して居るがこれも亦建設途上にある滿洲帝國の潑剌たる反面を物語つて居るものである

舊紙幣回收に 中銀大童の態
名實具備の幣制統一近し

舊紙幣回收は滿洲中央銀行の大童の努力に依つて豫想以上の好成績を擧け『既に』全額の八割二分の回收を了つたが、中銀當局は期限たる六月卅日迄には是非共全額の回收を了すべく、宣傳ポスター新聞廣告等凡有る方法によつて一層馬力をかけつゝあるが更に之が徹底を期するため宣傳マッチ一萬箱(一箱二千四百個入り)を製造廣く全國に配布する事となつた、因に回收中の舊紙幣は舊政權時代の奉天東三省官銀號、吉林永衡官銀錢號、黑龍江省官銀號及び邊業銀行發行に關る現大洋票、哈大洋票、奉天洋票、奉小洋票、吉林官帖、吉大洋票、吉小洋票、江省官帖、江大洋票、江省四厘債券等であつて七月一日から一律に通用效力を失ふ事になつてゐるが、今日までの回收成績と中銀の大童の努力から觀るに殘額(全額の一割八分)二千餘萬圓は六月卅日の期限迄には完全に回收され得る見込で、七月一日を期して完全に『名實』共に然も民衆に些の苦痛をも與へずに滿洲國の幣制統一が完成される譯である

兩煙草會社の 販賣戰白熱化
英米トラストは工場新設 東亞は生產力の全幅的動員

(奉天國通)滿洲國獨立以來滿洲に於ける煙草の需要が激增したので、東亞煙草會社と激甚な競爭を續けてゐる英米トラストでは滿洲國獨立以來從來の如く上海各方面より製品を輸入する事は採算上不利となつたので、今回愈よ遼陽に製造工場を新設する事となつた、右は滿洲國獨立以來東亞煙草の爲に漸次壓迫されて來たので、この大勢より一擧に昔日の優位を奪回せんとする意圖より出たものなる事は明かなる爲め、東亞煙草でも最近首腦者間にこの對抗策が協議され差當り大連、奉天兩工場の生產餘力を動員するに止め積極的に工場の擴張、新設等は行はない事になつたが兩社間に相當の競爭が行はれるものと見られてゐる

北安鎭
今月に入り二百卅九人を增す

(奉天國通)將來に於ける北滿の重鎭を目指して躍進する北安鎭三月末の人口は戶數五百五十三戶、人口一千百六十一人で前月に比し戶數十七戶人口百三十九人の增加を示し尙この外奧地二站方面へ進出せるもの相當あり、本年中には在留邦人二千を突破すべく豫想されてゐる

大同廣場 三菱康德會館
本年中に竣工

目覺しい國都の發展につれ本年度の建築界は今や大童の活躍を續けてゐるが、今年の建築の中心地たる大同廣場に新京第一のビルディングとして三菱康德記念會館が堂々たる姿を現す事となり、此の工事は三菱が總工費七十萬圓を投じて大林組に請負はせ延坪二千七百坪の敷地に近代的な五階建(地下室共)の堂々たる建物で尖塔迄の高さ三十五米五四階迄の高さ二十米のエレヴエーター付の最新式建物で、本年十一月迄に完成の豫定

米子大阪間 航路開設

(大阪國通)我が民間飛行家は日本空輸會社大阪大連線の日滿日歸り飛行の實行や、瀨戶內海遊覽客の旅のプランに氣を吐き、素晴らしい計畫をどしどし實行してゐるが、今回は裏日本米子から表日本の大阪を目指して飛行路の開設が計畫され、愈々七月上旬より新航路のテスト飛行を行ふ事に決定し、着々準備を進め、遲くも今秋迄には遊覽飛行を實施せんとしてゐる、尙同社では松江飛行場完成と共に豫算五十萬圓で日本海から蔚山への內鮮連絡の定期的プランを持つてゐる

拜泉地方に
國際運輸バス運行の計畫

(北安鎭國通)拜泉地方は北滿に於ける特產物集散の中心地で齊北、寶北兩鐵路では之が爭奪に汲々としてゐる有樣であるが當地方には未だ何等の交通機關無きため國際運輸では海倫、三道鎭、拜泉、明水、倫河鎭、克山間に定期乘合バスを運行せしむべく計畫中であり近く實現の筈である

產金買上値
十一圓六錢

(東京國通)產金買上げを四月七日一匁十一圓九錢と發表されたが十三日三錢安の十一圓六錢と訂正發表された右はグラム計算の二圓九十五錢を匁へ換算の際日本銀行當局が誤算して大藏省に登記した爲め間違ひが生じたもので產金買上げそのものには變化はないと

日滿經濟ブロック 結成基礎資料(五)
大豆資源について(上)

資源價値

資源要項(滿洲產業統計による)

生產額 四千十四萬三千石(六年)

世界總生產額六千五百餘萬石に對して平均六十二%を占む

輸出量 約千九百萬石

內日本へ 三三五萬石

歐洲へ 一、一一六萬石

其他へ 三三三萬石

昭和六年より同八年まで三ケ年平均噸より石に換算

作付面積 四百二十萬町歩

反當收量 一石

主なる生產地 南滿にありては遼河の流域、北滿にありては松花江流域にて耕地は逐年增加の趨勢にあり

大豆加工品輸出額

	豆粕輸出量	豆油輸出量
	(平均二千萬擔)	(平均百九十萬擔)
日本へ	千三百萬擔	九千擔
支那へ	五百七十萬擔	百二十萬擔
米國へ	六十萬擔	十一萬擔
歐洲へ	十萬擔	五十三萬擔

(一擔は百斤)

本資源ノ利點及缺點

利用すべき諸點

一、滿洲の氣象土壤は大豆作に好適し從つて豐產なり

二、食料としての大豆は榮養價値大にして豆腐、味噌、醬油、納豆、豆粉、もやし人造バタ等の製造原料たり歐米に於ても最近は大豆を原料とする需要漸次增大しつゝあり

三、製油原料として

イ、大豆の本質が搾油に好適するのみならず、其の用途極めて廣汎なること

ロ、栽培容易にして安價なること

ハ、供給豐富にして貯藏及輸送に便なること

四、大豆粕として

イ、家畜飼料として其の消化性、蛋白量共に棉實粕、落花生粕に劣らず其の他の造油粕類にも勝る濃厚飼料にして近年米國及歐洲に輸出せらるゝこと

ロ、大豆粕より製造する黃粉はめりけん粉に比し價格低廉、菓子麵類等の原料として賞用せらるゝこと

ハ、其他醬油、調味料、水件飼料、蛋白製品等化學的用途無數なること

留意すべき諸點

一、コプラ、胡麻、ヒマシ、落花生に比し採油率少し

二、在來種は品種劣り粒形小、種皮厚く利用價質少き缺點あり之れが改良に比較的多くの歲月を要す

三、栽培調製方法極めて粗放なるため夾雜物多く且つ異品種の混淆甚しく商品として聲價を失墜する場合多し

四、大豆の發芽期五月に降雨量少きは栽培上稍や不利とする所なり

我國策上より見たる利点及缺點

利用すべき諸點

一、大豆は我國民の生活樣式との關係最も深く、味噌、醬油、油揚、豆腐、として歐米人の想像も及ばざる重要作物なり

二、大豆は利用價値百パーセントにして一の目的に使用されたるもの及び其の殘りも更に二段四段と有用原料化して殆ど停止する所を知らず[illegible]肥料として最も有用の作物なり

三、貿易上より見て滿洲大豆は我國內需用の半額以上を占め豆粕を合すれば五千萬圓以上の輸入あり且つ他に需むる得ざる資源なり

四、大豆油より抽出する揮發油は一朝有事の際我國燃料國策上重要資源たるのみあるべし

留意すべき諸點

一、滿洲總輸出額五億五千萬圓の內大豆、大豆油其他大豆關係の輸出額は三億圓に上り之が消長は忽ち滿洲國の經濟に大影響を及ぼし延いては日滿提携上にも影響を及ぼすものなるを以て大豆並に其の製品の販路に積極的障害除去は我國にとりても重要問題なり

二、大豆及大豆加工品の新賣料化工業は將來益々有望なれども、一般の嗜好に適せしむる迄には多大の困難あるべし

日滿悲曲 生命線を行く(上演上映)

國友雄吉

(荒川芳三郎畫)

(百四十二)

蟲の好かぬ人

俳一は勝代の口から「嘉村」と聞いて驚きはしたがしかし、それが邦彥であるとは容易に考へられなかつた。

「その人の名は、何といふの?」

でも彼は、訊かずには置けなかつた。そして心の中では「どうか邦彥で無いやうに――」と、念じるのだつた。

「嘉村邦彥さん」と、勝代は答へた。

「あッ!」

やつぱり、さうだつたのだ!

俳一は聲を出さずに居られなかつた。その俳一の驚きやうが、いかにも仰々しかつたので、勝代も共に驚いた。

「あなた、知つてらして?」

「知つてゐるよ――その人がどうかしたの? その人が――?」

度を失つて、俳一は急き込んだ。

それもその筈。

邦彥の名を彼女から聞かうとは、まつたく思ひがけないことであつた。でも、その邦彥が、自分には妹の良人に當る男だとは、迂闊に言つてしまへなかつた。

「あなたが、嘉村さんを知つてらつしやる――」

「やつぱし、あの人かも知れない」と、どうやら意味のありさうな口吻。

俳一は、氣が揉めて來た。

「その嘉村が、どうしたか。それが聞きたいね――第一、その嘉村を、どうして君は知つてゐる?」

「あたしを御ひいきにしてくださるお客さま――」

「………」

腦被を、鐵槌で打たれたかのやうに、俳一はドキンとした。不吉な空想が、同時に、あたまの中でクルクルと渦まいた。

「あの方、マア方、そんな方でないと思ふけれど――でも、やつぱり可怪いわ――」

勝代は、半信半疑であつた。それが俳一をハラハラさせた。

「なぜ可怪いの?」

「この間の晩、あの方も居らしたんだから――」

「えッ、此處へ來て居たの」

「えゝ」

「あの、僕の來て居た時に――」

「えゝ」

しまつた! といふ後悔の念が俳一をゾッとさせた。

「あなたを送つて歸つて來るまで、あたしも、それを知らなかつたの」

勝代は言葉を斷つた。

俳一はゴクリと生唾を吞んで、あとの言葉を待つた。

「あなたと二人、廊下の處で、立ちばなしをして居たわね。あれを見たんですつて嘉村さんが――それから、大層御きげんを惡くしてしまつて、そのまゝお歸りなすつたんだつて――これは、女中さんから聞いた話よ」

その話によつて――俳一には、ほゞすべての想像がついた。

邦へ密告したのは邦彥だ!

「君は、どうして、あの人を知つてゐるの?」

恐らく、野暮な質問である、とは思つたが、俳一は、さういつて訊いてみるよりほかはなかつた。

勝代は、につこりともせず、どこまでも眞顏で、

「死んだ姉さんを、ひいきにして下すつたお方なの――その姉さんと同じやうに、あたしも、ひいきにして下さるお方――ひいきにしてくださる、御贔屓は有難いけれど――」

なぜか勝代は、それから先を、言ひ淀んだ。

「有難いけれど――どうしたの――?」

「なぜか、あの人。あたしの蟲が好かないの」

邦彥が、花柳界を泳ぎ廻つて、しきりに女を漁るといふ評判は、既に俳一の耳にはいつて居るほどであつた。

しかし、彼が、勝代を愛してゐるとは、寢耳に水といはふか、實に意外であつた。

同時に俳一は、今までに、曾てこれほど感じたことのない强い憤りと反感とを、邦彥に對して感じたのであつた。

食事と宴會は 國都ホテル 電話4415

日日案内
一行 一回金五十錢 一同金三十錢 一回金八十錢
十行 一回金一圓五十錢
姓名在社 一回金十錢增
御申込みは電話三二〇〇番

賣買

讓店 現在營業中の下宿屋讓り度しお世話は滿日館さ 電話三八〇二番

讓店 城內目拔の場所カフエー料理店旅館下宿等に適す 東三馬路スズラン倶樂部

讓銘刀 天正祐定刀身二尺九寸五分 姓名在社

人事

すき毛 和洋髮すき見十五才以上御希望の方は三名至急入用 東二條交番裏 曙美粧院

產婆 鈴木ユリ 滿鐵病院前福山會電三二一二 自宅花園町二丁目二十五

產婆 姙婦御手ぜまの方は御希望に依り拙宅に御預り致します 梅ケ枝町四丁目電話三三四一番(坪出) 鈴鹿サク

營業

染洗張專門 にしきや 電話二六二〇番 消防隊横入

高價買入 金銀潰金 新京東二條通廿五 廣濱屋質店

洋帳簿 各種製本專門 三笠町三ノ九 三省堂製本所 電話三三三四番

日・鮮・露文 タイプライター印書 及翻譯 日出町電三三八七番 新滿社

印刷 新京永樂町三丁目廿六番地 三友社 電話三四三八番

華道 青山御流 村岡翠壽園 友雅 吉野町一ノ七

質 保管叮嚀 貸出勉强 梅ケ枝町四丁目十二番地 肥後屋質店

質 貸出勉强 保管確實 流質品安賣 三笠町三ノ二七(東三條通筋) 第七博多屋

一般治療 金冠義齒 最低料金 小野齒科 日本橋通宮町四丁目江戶吉、横通

函館罹災者 救恤舞踏大會
●場所 新京會館
●日時 四月十五日(日曜)午後八時
入場料(三圓)當日は入場券にてチケット不要
主催 舊露國人會 新京會館

土木建築 苦力供給 土砂石 請負
新京東四馬路康寧街廿七 新京久遠 土木建築公司 齊木智滿 張潤普

函館罹災者 救恤演藝大會
當る十四日より四日間(每夕五時半開演)
二座合同大競演 猫八と珍演藝
問答の名人 猫遊軒
鳴分の名人 江戶家
浮世琴 夢丸
女流萬歲 若榮
三笠町於演藝館

既製 春の御洋服は
背廣三揃服 十六円より卅円
詰衿服 上下 五円より十五円
スプリングオーバー ハーフコート 八円より卅二円 當店特價品
替ズボン いろいろ
新京祝町三ノ三(關花前) 三浦屋質店內

電話番號が變更になりました 電話三一五六番 食道樂 活洲

白米 清酒 醬油 木炭 新京大和通四七 今田商店 電話二九三三

銅版 凸版 北澤製版所 新京[illegible]四ノ九

映畫 十四日より三日間
おち葉ねの「人生勉强」が當地へ初めての素晴しいPCLトーキーでお目見得します稀世の豪華キャストで全國は只野「タダノ」騷ぎでなりであるです
麻生豐原作 木村莊十二監督
主演 藤原釜足 大辻司郎 フエリシタ夫人
只野凡兒
小金井勝・木村正二郎 松本田三郎・淡路千代子 白浪 主演
八尋不二の名シナリオ「五人男」の新釋で適役そろひの大顏合せの痛快凛々篇!!
ひらかな三國志
月田一郎・中野かほる 花房銀子 主演 エロチシズム橫溢の明朗篇!!
ソノ夜の花婿
新京キネマ 電話二〇六八番

十一日より十五日まで 五日間 春の超特別大興行
毎日晝夜二回公開 春第一の巨彈!! 松竹蒲田超弩級傑作 オールトーキー豪華版
婦系圖
明治文壇の金字塔として永久に輝く文豪鏡花の麗筆に生れた「婦系圖」トーキー化 巨匠野村芳亭監督のトーキー處女作として又、絹代のお蔦讓二の早瀨と好配役を得たこの作品は、素晴しい魅力を持つて居ります
田中絹代・岡讓二 主演
志賀靖郎・坪內美子 飯田蝶子・大塚君代 吉川滿子・若水絹子 日守新一・小林十九二 阿部正三郎・助演

長春座 高原の虹 松竹下加茂特作品 星哲六監督作品
阪東好太郎 飯塚敏子 花岡菊子 尾[illegible]子 主演

香りの高い 櫻餅と草餅
新京輸入組合加盟店 和洋製菓 峯長春堂 電話三一九一番 同市場內支店 電話二八四二番

明日三長官會議で 後任陸相決定せん
御裁可あり次第親任式擧行

〔東京國通〕林陸相の翻意は困難であるとし齋藤首相も慰留の匙を投げ十四日閑院總長宮殿下御歸京後十五日午前の三長官會議を待ち十六日參内、林陸相の辭表を捧呈し正午新陸相を内奏御裁可を仰ぎ親任式を行ふ事となる模様である

『空氣』は特に强硬なので問題の成行は相當重視されてゐる

首相所信を 定例閣議で表明

〔東京國通〕定例閣議は午前十時より總理官邸に於て開會(大角海相缺席、林陸相出席)地方長官會議を五月三日召集し一週間開會、齋藤首相より議會後も時局擔當を決意したと述べて激勵することとなつた、尚曩に決定の三大政策を强調すること及び選擧法改正の樞府諮問の手續きを執るに決定し正午散會した、尚林陸相の進退問題は出なかつた

陸相辭任と 陸軍首腦部態度

〔東京國通〕林陸相の辭任實現の場合陸軍最高首腦部が如何なる『方針』を取るかは可成り注目されるが必ずや條件が附せらるべく、如何なる條件が附せられるか、その内容については不明であるが大體に於て五、一五事件直後荒木大將が現内閣に提出した基本條件たる非常時局解決のため國内國外全部門に亘る徹底的國策を確立し、これを急速に實施する事を前提とし具體項目として滿洲問題の積極的且つ徹底的解決を重點とする國防國策の樹立を第一とし綱紀肅正を徹底的に斷行し思想、教育對策及び農村對策の徹底などをも包含し、更に之等問題は現内閣成立以來歴代陸相が屢々提議し政府もこれを是認したるに拘らず其の係すところは極めて微温且つ緩漫で、今後も斯くては由々しき結果を招來する虞れあるが故に特に此の點留意され度い旨附帶せしむるとの說もある少壯方面の

植田參謀次長 林陸相を訪問
陸相頑强に辭意固執

〔東京國通〕植田參謀次長は午後三時半より四十分間林陸相を訪問し翻意を懇請したが林陸相は「うるさい」と言葉ひ頑として應じなかつた、尚今日の林陸相訪問者は阿部大將柳川次官、土岐政務次官等であつた

林陸相の意中
眞崎大將を推薦か

〔東京國通〕林陸相の辭任につき眞崎教育總監、植田參謀次長、柳川次官は十三日も『政府』並びに部内其他各方面の情勢を聽取し重ねて留任を懇望したが、林陸相の態度は鐵石の如く固く、あくまで辭意を固持してゐるため一切の成行は十四日夜閑院參謀總長宮殿下の御歸京まで持越されてゐる、然るに閑院總長宮殿下御歸京後、林陸相は御都合を拜伺して同夜にても直ちに宮邸に伺候し辭表を捧出するに至つた顚末を委細言上申上げる筈で三長官會議は十五日午前中に陸相官邸に開催されることとなる模様であるが部内の一致した意向から三長官會議においても林陸相の留任を勸めることと豫想されるが、この場合に至つても林陸相が飽くまで辭意を固持し後任陸相を推薦する場合は三長官會議でも林陸相の意向を容れて後任陸相を決定することになる

『他は』はいかゞ、この場合林陸相は後任陸相第一候補として眞崎教育總監を推すものと見られ、教育總監としては朝鮮軍司令官川島義之大將を推すこととなる模様である

小山法相も 辭意を固めたか
部内の赤化事件と 陸相辭任の道義的責任感で

〔東京國通〕小山法相に懸る告發事件は一部の作爲的行爲と判明せるも法相は義に部内赤化事件の責任を感じて辭表を出し留任したが一時司法部内の神職を疑はせし責を引き、同事件の見透しつき次第進退を決すべく考慮中であるが、今や同事件も目鼻つき又林陸相辭表提出より道義的責任を感じて法相の辭意も固からんとする模樣で政府側は其の心境を警戒中である

陸相參内
軍事參議官會議開催を奏請

〔東京國通〕林陸相は午後一時半宮中に參内し 陛下に拜謁仰付けられ軍事參議官會議開催を奏請申上げ 五十分過下した

陸軍辭令

〔東京國通〕

第八師團司令部附　中將　古川三郎
參謀本部附　中將　井上忠也
第一師團司令部附　少將　茂木謙之助
待命被仰付(各通)

岡本氏拘引後
實川時次郎家宅搜査を受く

〔東京國通〕岡本一巳拘引後家宅搜査を受けた實川時次郎は松島疑獄へ關係し又三月末林檢事總長と面談し法相曾我に就き懇談し、總長より妥協申込みを受けたと吹聽し當局の注視を受けて居たもので今後他の黑幕某代議士も近く登場を豫想されてゐる

黄郛氏提言の北支諸問題
解決策承認か
第一着手は通車問題

〔南京十三日發國通〕南昌に於ける蔣、汪、黄の三巨頭會議の内容に就き確聞するところに依れば、討論の中心は黄郛氏の提言せる北平政務委員會の權限擴張問題に置かれ蔣、汪兩氏は遂に同委員會の權限擴張に依る北支諸問題解決策を承認し、通車通郵問題の中先づ解決し易しと見られる通車問題から着手することに贊意を說明し、且つ之によつて國内方面の反響を見た上で漸次一般的日問題に着手するに決した模様である、尚汪精衛氏は會議を了へ十三日軍艦にて南昌を發し、黄郛氏も汪氏と前後して南京に入る豫定であるが、一方有吉公使は汪、黄兩氏の歸京を俟つて十七八日頃南京に赴き歸國の挨拶を兼ね黄、汪兩氏と日支諸問題に就き意見を交換する豫定である

龜山露領水產組合長
換算率問題で協議

〔東京國通〕ルーブル換算率問題に關し我が外務當局は先般駐ソ大田大使をして交渉開始の用意はするがソ側が言明するが如き値上げ交渉に絶對に應諾し難い、而してルーブル換算率問題と漁區入札とは全く別個の物であるから先づ漁區入札の結果を是正すべしとの見解をソ政府へ明確に申入れて置いたが我が民間當業者方面に於ては換算率の問題は當事者にとつて重大なる影響あるに就きソ側と折衝し意見交換をする必要ありとし龜山露領水產組合長は目下北鐵交涉代表として滯京中の極東部長カヅロフスキー氏と來週會見し政府交涉と併行的に民間側の折衝を行ふこととなつた

若山中將
歡迎裡に着京

勇躍渡滿の途に上り國防第一線の警備の重任に就く若山本部隊長は十四日午後四時新京驛に到着した因に浦本部隊長は來る十七日午後七時三十分着の列車で來京の豫定である

各鎭守府の
東北地方產物買上方針決定

〔東京國通〕海軍では各鎭守府の東北地方の產物買上げ方針を左の通り決定した

一、中間商人の介在廢止縣の斡旋で聯合組合より直接購入すること
一、餘裕ある縣の物品購入は餘裕なき縣に振替ること

尚海軍では農村救濟のため滯貨生糸が毛の代用として毛布、フランネルの製造可能なるを確かめたので神奈川縣組合に對し生糸六百俵の試織を命じた

北滿特別區長官公署前で 不發の爆彈 二個を發見

〔ハルピン國通〕十二日午前七時頃當地放、局滿人使用人李某が北滿特別區長官公署前の道路に爆彈二個が放棄しあるを發見、一時大騷ぎとなつたが、係官出張取調べの結果不發彈と判明し事無きを得た

日英會商決裂が
英綿業界に自省の氣運を齎す

〔ロンドン十二日發國通〕日英綿業會議の決裂が俄然英國朝野をしてイギリス綿業界の現狀につき自省せしむる氣運を醸らしたことは最近顯著な事實であるがロンドン、タイムス紙の如きも最近連續特別記事を掲載してイギリス綿業の現在に就ての徹底的檢討を行ひ當業者の反省を促し注目を惹いて居る、即ちタイムス紙はランカシア綿業界の黃金時代が既に過去のものである點を指摘し綿業者が組織の改革を怠り徒らに政府の保護に依賴して又は日英會の如きものに依つて競爭の相手方を倒して讓歩せしめんとするのは根本的に誤れる態度であると述べ、一方イギリス綿業の特質が高級品の製造にある點を說き一層この方面に勢力を集中し外國の劣等品の競爭に備ふべきだと觀測して居る

滿洲視察幹旋委員會
宣傳方法協議

來京視察團のために正確なる滿洲事情を紹介するためにさる三月末設立された滿洲視察幹旋委員會では設立後日が淺いためまだ日本内地方面からの視察團體からも利用されることが少いないので同委員會から進んで積極的に滿洲にかんする各方面の說明をなし質問に答へてゐるがこのままでは何時までもこの委員會を認識させる事ができないので來る二十日ごろ幹事會を開き宣傳方法その他を協議することとなつた

水も洩さぬ
觀兵式、觀艦式の警備

滿洲國 皇帝が御親閱遊ばされる五月十日の陸軍觀兵式及び十三日松花江に於ける觀艦式の警備に就き日滿警備當局は寄々協議を續けて居るが大體警備期間を四月十日より三十日迄を第一期、五月一日より七日迄を第二期、八日より十三日迄を第三期と三期間に分けこの期間内に一切の警備配置を了へ萬遺漏なきを期することとなつた、尚觀兵式における全滿選拔警察官は首都警察廳に千五百名、觀艦式の際はハルピン警察廳に七百名が夫々增援される模様である

日印條約に 假調印の曙光
澤田代表よりの入電

〔東京國通〕日印通商條約は去る一月五日デリーに於て大綱に就き意見の一致を見、爾來假條約を起草中の處英國政府は突如一昨年の夏英印間に成立せる英印特恵關稅を右條約中に挿入せんと主張して來た爲新條約の假調印は頓挫に逢着したが、右に對し帝國政府は若し英印特恵關稅を新條約中に挿入せんとせば帝國の接壌國(滿洲國と支那)との特恵關稅をも認むべしとの對案を提出し、在デリー澤田代表をして印度政府と交渉せしめつゝあつた處十三日澤田代表より外務省への報告に依れば英政府も我主張を認め意見の一致を見た模様である、依つて暗礁に乘り上げた日印通商條約も此處に急轉直下假調印を了する事となつた譯である

より復榮し茲に事件は一段落を告げるに至つた

安達〇〇〇〇部の創立記念祭

關東軍安達〇〇〇〇部は昨年四月十二日その編成を完結したので、同部では四月十二日を創立記念日と定め十二日第一回記念祭を行つた、この日午後二時から慰靈祭を催し、終つて三時から部員約四十名は祝宴を張つた

木下憲兵中尉赴任

新京憲兵隊副官木下憲兵中尉は十五日午後零時三十分新京發列車で永吉憲兵隊に赴任することになつた

開灤炭坑罷業 一段落

開灤炭坑罷業に對して支那官憲の强硬なる壓迫手段が加へられた爲め遂に罷業首謀者超大市を始め首腦部悉く脫走し罷業中の唐山炭坑は本月始め

防空協會支部
卅日に發會式
役員も全部決定

滿洲防空協會の新京支部發會式は來る三十日午前十一時から新京高等女學校で盛大に擧行されることに十四日大和ホテルで開會の設立發起人會で決定、尚役員中同發起人會で決定をみたものは支部長の金璧東氏、幹事の樋口季九郎、稻葉賢一兩氏で顧問には關東軍參謀長、同憲兵司令官、軍政部大臣、交通部大臣、總務廳長、滿鐵理事(河本大作氏)中銀總裁が就任のはづである

北鐵線も ペスト警戒緩和

農安地方に發生したペスト防疫のため北滿鐵路南部線閉鎖昭、寬城子間、南滿、北滿連絡各驛では昨年九月以來自驛發生獸、獸毛皮及び福積の取扱ひを中止してゐたが四月九日からこれを解除した

新京鐵路局で 通勤輕油動車を運轉

新京鐵路局では同路通勤者のため左の通り新京、東站間に輕油動車を運轉する

▲新京午後六時七分發東站午後六時十四分着
▲新京午後六時四十五分發東站午後六時五十二分着
▲東站午後五時二十七分發新京午後五時三十五分着
▲東站午後六時十八分發新京午後六時二十六分着

明倫會第一回 大會開催

〔東京國通〕明倫會では十五日日比谷市政會館で第一回大會を開催し政黨、財閥排擊、膺懲と滿内不安、國際危機等につき强調する筈である

(入院隨意)院長 堀山研作
堀山產婦人科醫院
新京蓬萊町一丁目十五
新京警察署西へ半丁
電話三一八〇番

大連の ミカド自動車工場燒く

〔大連國通〕十三日午前九時四十分大連市淡路町ミカド自動車商會工場より發火、瞬く間に二階建一棟に燃へひろがり更に隣接の二階建に燃へ移り十一時二棟を燒いて鎭火したが、火災中電車運轉を中止する等一時は非常な混雜を呈した、原因損害目下調査中

フェリシタ夫人 離婚許可の判決下る

〔東京國通〕國際愛の破局で有名となつた中野秀人氏とフェリシタ夫人との離婚訴訟は十三日東京地方裁判所でこ婚を許可するとの判決が下された

東京の滿洲國書畫展へ 優秀品出品

四月二十日から五月五日まで日本遊就館で開催される滿洲帝國書畫展覽會に滿洲國政府では廣く國内から書畫佳作を蒐集して出品する事となつた

芳賀所長 四平街へ

芳賀新京鐵道事務所長は白井奉天鐵道事務所長同伴で十四日午前九時發にて四平街に赴き當地駐劄守備隊〇〇隊新隊長に挨拶を述べた

人事往來

▲山西恒郎氏(滿鐵理事)十三日午後四時三十分發大連へ
▲金璧東氏(新京特別市長)同上
▲土肥原少將(奉天特務機關長)同上
▲河本大作氏(滿鐵理事)十四日午前九時發大連へ
▲鮎井中尉(元駐滿海軍部分隊長)同上舞鶴へ轉補
▲芳賀千代太氏(新京鐵道事務所長)同上四平街へ
▲儀我大佐(山海關特務機關長)同上山海關へ

團体

▲大阪工業新聞社員十六名十五日午前六時來京午後九時四十五分發哈市へ
▲大分商業學生五十八名二十日午前六時來京午前十一時半發南下
▲戰跡彼我弔魂見學團二十名二十日午前六時二十分發京二十一日午前六時二十分發南下
▲京都府桃山中學生百三十名二十一日午前六時來京十一時半發奉天へ

海外經濟

▲銀塊及爲替
倫敦銀塊　二〇片一六分三
先限　二〇片一六分五
紐育銀塊　四六仙〇〇〇
米英爲替　五弗一五仙二分一
米日爲替　三〇弗五〇仙
米支爲替　三〇弗〇六仙
スチール株　五一弗八分一
アナゴンダ株　一六弗一六分三

▲印棉
現物　二三仙〇五
五月限　二二仙八四
七月限　二二仙九五
十月限　二三仙〇八
十二月限　二三仙一九
一月限　二三仙二四
三月限　二三仙二四
ブローチ　一八〇南比
オームラ　一〇〇留比
ベンゴル　一二五留比

▲上海標金
昨比　八六八四〇　八六〇五〇
高値　八六八六〇　八六一五〇
安値　八五七七〇
本寄　八五九九〇
歩値　八六〇〇〇

▲上海日本向
第一回　一二四七五　一二四二五
▲上海倫敦向
賣値　一志四片一六分三
買値　一志四片四分一
▲上海紐育向
賣値　三四弗四分三
買値　三四弗一六分一三

各地市場

▲大連金鈔票
現物　二九三五　二九〇〇
寄付●先限　二九四三五
歩値　[illegible]
▲大連上海向
引出　九六〇〇
高値　二九三〇〇
安値　二九四五〇
出來高　二九三五〇
▲大連煙台向　九六八五
▲阪神日米爲替
第一回　三〇弗八分三　三〇弗三分一

▲大阪株式
大株　一九三〇　二〇〇三〇
同新　二〇三〇　二三一〇
大鐘新　一三九二〇　一三九一〇
同短期
東新　一九六〇
大連株式
鐘紡新　一三六一〇
五品限　一七〇四〇
豆粕　一二七〇〇
錢鈔　一二八三〇
▲大阪三品
當限　二〇四五〇　二〇二三〇
五月限　二〇一〇〇　二〇一二〇
六月限　二〇〇〇〇　二〇〇〇〇
七月限　一九九〇〇　一九八七〇
八月限　一九八六〇　一九八三〇
九月限　一九七七〇　一九七〇〇
先限　一九七二〇　一九七一〇
▲大阪棉花
當限　三九八〇　三九六〇
先限　六二四五　六二一五
▲大阪期米
當限　三二八三
中限　二四三七
先限　二四六九
▲仁川期米
當限　[illegible]
▲橫濱生糸
現物　五三八〇〇
當限　五三八〇〇
先限　五三七〇〇
▲神戶豆粕
四月限　三〇七
五月限　三〇八
六月限　三二一
▲大連特產
●大豆
現物
六月限
●麻袋
四月限　三二一
五月限　三三〇
六月限　三三〇
七月限　三三六
八月限　三三二
●豆粕
袋込
現物
五月限　一〇九五
八月限
●豆油
●高粱
現物
四月限
五月限

新京市況

	現物	出來高
特產	七、六〇	二車
大豆	三、二五	一車
高粱	八、六〇	一車
小豆	四、六〇	一車
包米		
鈔票對金票		一九〇・一五
現大洋對金票		一三五〇
國幣對金票		一二〇五〇
現大洋對鈔票		九四・四〇

營業科目
工業用諸機械設計
各種製罐製作
土木用器具一切
建築金物一切施工
各種鑄物
瓦斯熔接修理
迅速、低廉、製作は弊廠の特長多少に不拘乞御用命
謙和鐵工廠
新京住吉町一丁目六番地(西北)
電話三二六五番

●女中入用
一、齡廿歲前後より廿五、六歲迄
(仕事は給仕、掃除、小間使但炊事はせず)
一、希望者は履歷書持參本人來談
(四月二十五日〆切り)
新京平安町西裏
海軍公館

△鐵鋼瓦斯管
△鉛管水道用品
△機械工具
△電氣冷藏機
御一報次第商品及型錄呈上
合名會社 原田組出張所
新京日本橋通八二
電話三七五七番
本店大連

ベニヤ板專門店
各種ベニヤ板製造販賣
本家本元 平和洋行 新京支店
朝日通八一朝日ビル角

女給急募
店内改裝に付き數名
祝町三丁目鮮銀橫
サロン コクト

金物の御用は何でも揃ふ店
取扱品目
建材用金物　露式金物類
家具建具金物　大工道具一式
鐵工土農用具　和洋打刄物
家庭用金物　ゴムホース類
度量衡各種　衛生陶器類
其他荒物一式
金物百貨店 西脇洋行
三笠町二丁目(演藝館前)
電話二二四〇

滿洲國官吏の減俸 新年度から斷行す
退職手當制度の研究も進む
總理も一万八千圓

滿洲國官吏俸給令の改正は新年度より實施することになり目下關係當局に於て審議中であるが改正の要旨左の如くである

一、滿洲國の官吏俸給豫算三千萬圓は總豫算の約四分の一を占め現在の滿洲國としては俸給豫算を出來得るだけ緊縮して建設費に振替へるを要す

二、現在の俸給令は建國當初倉惶の間に制定せるため不備の點免れず故に之を現在の安定せる國情に即して改正して合理的且恒久的のものたらしむ

三、俸給令制定の基礎は金票百圓對銀六十五圓を以て算定せられ現在の如く逆轉して金百圓對國幣百數圓に當るに於ては事實上四割以上の増俸となつて居り此點を充分考慮し俸給令改正の參考となす

四、建國當時任命せられたる官吏の中には前經歷前俸給等を度外視して破格の拔擢をなせるものありて現在の任用標準と對照して不公正を免れず、故に任命當時に鑑みて官等並に俸給を定めそれに滿洲國における勤務年月、並に功績を加算して新待遇を定む

右要旨に基く俸給令改正斷行の結果その影響を受くる者は殆んど各官吏に及び當局に於ては物價の騰落を充分考慮に入れ、その他隣邦手當特別手當等の制度を設けて緩和を圖る筈であるが、仄聞するに減俸の主なるものは國務總理の年俸三萬圓が一萬八千圓、立法院長、監察院長の二萬五千圓が一萬五千圓、各部大臣、參議の二萬圓が一萬二千圓となり、右に應じ各部次長、各省長の減俸が行はれ簡任官並に薦任官上級者は二割乃至三割、薦任官下級者並に委任官上級者は一割程度、委任官下級者並に雇員に僅少な減俸に止まる模樣であり、又滿洲國軍隊の下士官以下の給料は從來と雖も一般文官に比し不遇にあるのでこの際寧ろ若干の『増俸』が行はれる模樣である

尚俸給令改正に伴ひ退職手當支給の制が立案されて居る

福民彩票抽籤
頭彩四九六五二號
甲は奉天乙は新京

新彩票福民奬券は發賣以來人氣沸騰し、各地共忽ち賣切れとなつたが其第一回抽籤は、十四日午前十時より新京城内四道街新京總商會樓上に於て警察署長洪財政部特殊金融科長を始め關係各當局立會ひ、多數一般參觀人の非常な緊張裡に嚴正に行はれたが、福民奬券第一回の福音に惠まれた得彩番號は左の如く決定した(甲乙各券共同番號を得彩番號とす)

頭彩　四九六五二
附彩　四九六五一　四九六五三
二彩　四五二四五
附彩　四五二四四　四五二四六
三彩　一八九五七
附彩　一八九五六　一八九五八

尚ほ頭彩より三彩迄の得彩の代賣人は次の如くである

頭彩　甲　奉天　森　洋行
　　　乙　新京　金泰　洋行
二彩　甲　新京城内　老天合
　　　乙　奉天城内　王寶廷
三彩　甲　撫順　丁禮忠
　　　乙　ハルビン　許安仁(山口商店)

春日麗か
グレーンの音勇ましく活躍する大同廣場附近の工事場

大同學院合格者百名決定す
來る五月四日入學式擧行

大陸進出の意味から日本青年學生の登龍門とも言ふべき大同學院第三期生募集は千餘に亘る書面選拔の中から選ばれた百余名が更に嚴格なる試驗官の手により本年度は百名の優秀學生を決定、既に夫々合格通知が發送されたが、本年度は帝大三割、私立大學、專門は七割といふ成績で詮衡方針は總て人物本位に置かれ從來偏重の傾きにあつたスポーツマン萬能は第二義的となつた模樣で此の點將來の滿洲國中堅官吏養成方針に一轉換を來すものとも言はれてゐる、向合格者は門司に勢揃ひの上大同學院より派遣されたる引率者と共に一日午後一時五十五分着列車で新京に到着四日午前十時より學院に於て遠藤院長其他の要人出席の上華々しく入學式を擧行する筈である

競馬ガラ販賣
絶對禁止の指令下る
若し侵せば嚴罰に

滿洲國馬政局發行の奉天ハルビンの競馬籤搭彩票(競馬ガラ)販賣の指定取次人として日本橋通松尾商店が許可されたが所轄新京署保安係ではこれが販賣の可否につき既報の如く關東廳警務局に申請をなしたところ警務局長から同行爲は一般彩票と同樣なるため絶對に販賣禁止の通知があつたので同署では直に松尾商店にその旨通達した、もし販賣をなす場合は刑法第百八十七條を適用し嚴罰に處すことになつた

滿電バス燒く
乘客に支障なし

十四日午前十時ごろ滿電バス第三十六號が附屬地から南嶺に行き乘客を降した直後南嶺部から發火し車體を全燒した、人畜に死傷はなかつた、目下原因損害調査中である

今月に入り苦力四千五百入京
土建界活況の前兆

國都新京土建界はいよいよその緒についたがその前兆として苦力の入京も亦夥しいものである、大連、奉天方面から新京鐵道事務所管内各地及び新京驛に下車する苦力は夥しいもので新京驛だけでも多い日は一日で六百十五名(七日)で少ない日でも百五十名から三百名はある

新京驛
▲一日四百名▲二日百名▲三日六百十五名▲四日三百五十名▲五日三百二十名▲六日百二十名▲六日百二十名▲七日五百名▲八日二百名▲九日五十二名▲十日二百四十八名▲十一日二百八十名▲十二日八百二十六名▲十三日四百三十名合計四千五百七十三名

京鐵管内
▲一日四百名▲二日二百名▲三日百八十名▲五日九百六十五名▲六日一千百六十五名▲八日五百二十名▲九日一千二百七十名▲十日五百五十二名▲十一日一千百四十名▲十二日一千二百九十八名▲十三日九百七十名合計八萬七千六十名

雨ザラシの自働電話も近く開通

久しく雨ざらしとなつてゐた東廣場、西廣場、東一條(金光飲食前)自動電話ボックスは二十、三日中に電話機をとりつけ通話を開始することとなつた

鄕軍分會へ謝電

さきに飯塚少將以下の遺骨に附添ひ内地に向つた輸送指揮官齋藤大尉から新京在鄕軍人聯合分會宛左の謝電が十四日到着した

故飯塚少將以下百九十士櫻咲く故國に凱旋せらる途中も御厚情に感激にたへず皆樣によろしく　齋藤大尉

山本博士最後的メッセーヂを送る
果して比島反省するや疑問
極東大會參加問題

(上海十三日發國通)上海會議の結果は全くフイリツピン側の不信行爲に起因するもので日本體育協會がフイリツピン体育協會に對し嚴重なる詰問を發したことは既報の如くであるが、事態ここに至りても尚フイリツピン側に反省の機會を與へ圓滿解決を期待する大國の襟度から山本博士は十二日午後八時マニラ極東大會副長バルガス氏宛左の如き電報を發した

余のマニラ滯在中比島體育協會側と公的取り決めこそなかつたが印度の前例に依つて滿洲國の參加可能であると言ふ精神的諒解はあつたと確信する、今回日本體育協會から極めて强硬なる警告を送つたが、これは極度に憤激する背後の國民の輿論がここに出さしめたもので現下の情勢では日本選手の參加到底不可能なことと思考する、唯茲に殘された一の解決法としては近くフイリツピン側が主体となつて招集すべきコンテストコンミツテイに於いて滿洲國の招請を決定斡旋すること是れのみである、滿洲國參加の資格に就ては暫く論せず、協會は此の際速かに反省し的然たる態度を以て滿洲國の參加に努力せんことを希望する、これを以て余の最後協會に對する最後のメッセーヂとする

滿洲國代表豫定變更歸滿の途につく

(上海十三日發國通)滿洲國體育協會より上海へ派遣された神田效一氏は上海會議に於本對案を考究すべき旨の招電に接し速かに豫定を變更して今朝出帆の長崎丸で日本体協代表山本博士、松澤一鶴氏と同船長崎に向つた、船中種々打合せを遂げた上、福岡より飛行機で一路歸滿する豫定である、尚滿洲國小川、久保田兩代表は神田氏に先立ち昨日當地發香島丸で歸滿の途に就いたが、十四日大連着後、直ちに報告演說會を行ふ筈である

新提案も比島側容れず

(マニラ十三日發國通)曩に比島體育協會に宛てその背信的行爲を難詰して來た日本體育協會は十二日更に滿洲國を招待して今回の極東大會に參加せしむべきことを慫慂した新提案を電報し來つたが右に關し比島體育協會主事イラナン氏は十三日左の如く語る

日本体育協會側のこの提案は現行憲法實施前の慣行を引用し「一國參加に滿場一致を必要とせず」との建前から滿洲國の招待を慫慂して居たものであるが比島としては到底受諾し得ないものので比島體育協會理事會では拒否するものと思ふ

街の日記

梅若流綠葉會 謠曲囃子會

來る二十一日の日曜日の午後六時から白菊町の滿鐵白菊會館で新京梅若綠葉會主催の謠曲囃子會が催される當夜の番組は

◎素謠
▽小袖曾我　鈴木又三郎　淨田巖　梅谷光貞
▽玉葛　松島スミヱ　難波義雄
▽安達原　荻原さい子　鈴木重義　荻原官六
▽番外「井筒」　久世哲三　高橋仁一　島崎良三
◎仕舞
▽羽衣　難波愛子
▽八島　澤田巖
▽熊坂　久世哲三
◎囃子
▽安宅　鈴木重義　荻原官六　荻原さい子　久世翠峰

來る廿二日遠乘會
終つて乘馬部設立の相談

來る二十二日(日曜日)午前九時半から新京同好者相寄つて遠乘りを行ふ集合地は地方事務所前で服裝は乘馬に適した服なら何でもよい、申込みは社會係まで勤務所、電話番號などを通知して早く申込まれたい、なほ會費は五十錢、當日の乘用馬は大同學院支那馬を借用して午前十時から約二時間の豫定で寛城子附近を騎乘しその後で乘馬部設立相談會を盆櫻寮食堂で

智恩院門跡山下現有師遷化

市内曙町淨土宗長春寺への通知によれば京都知恩院門跡淨土宗管長山下現有師は十二日遷化享年百三歳

客馬車襲はる

十三日午後九時五十分ごろ市内北大條通で孟家橋居住客馬車夫劉某が歸宅中突然二名の短衣を着した滿人男が現はれ内一名は短刀を突付け一名は棍棒を所持し脅迫の末現金三圓を强奪し北方に向け逃走した旨新京署に屆出た、同署では直に刑事を現場に急行せしめ捜査をなしたが犯人を逮捕するにいたらなかつた

仁科滿鐵分院長挨拶に來社

新京滿鐵醫院分院(新設傳染病院)長に着任した仁科泰氏は十四日挨拶に來社した

日の出を拜するつどひ

十五日(日曜日)朝四時五十分より西公園誠忠碑前にて(新京日出時刻五時一分)市民早起會は五時より

新京日本基督教會集會案内

一、日曜學校　午前八時半
二、朝拜　午前十時
「再び援助に就き」　吉川二郎
三、夕拜　午後七時半
「未定」　大沼幹三郎
御來聽を歡迎いたします

遺骨南下

新京警備隊所屬故步兵上等兵長岡昇氏の遺骨は十四日午前九時發はとで戰友に見送られて悲しく内地へ向ひ凱旋した

様によろしく　齋藤大尉

南嶺部隊明朝出征

南嶺〇〇〇隊第〇〇隊將校十二名下士官以下〇〇〇名十五日午前十一時三十分發列車で夏家河子へ向ふ

拾ひもの

▲和泉町一丁目十八番地吉出義人氏は茶色皮製二つ折財布一個在中現金五圓餘を十三日午後九時十分ごろ吉野町三丁目十番地先路上で拾つた

落しもの

▲三笠町二丁目九番地井上元四郎氏は十三日午後六時ごろ黄色二つ折財布一個在中現金九四プラチナ指輪一個落した

盜難屆

▲富士町二丁目二十四番地丸茂達成氏所有自轉車一台時價七十圓を十三日午後七時三十分ごろ東一條通カフエー赤玉前で窃取された
▲三笠町三丁目二十一番地李長興氏所有自轉車一台時價三十圓を十三日午前十時ごろ自宅前で窃取された

保釋中逃走 新京で捕はる

北海道上川郡和寒村西四七番地新京城内西五馬路萬一方止宿赤井鐵美(三四)は昭和七年三月二十八日恐喝未遂詐欺罪で大泊警察署に檢擧され同地々方法院で懲役十二ケ月未決拘留一ケ月通算の判決言渡を受けたが不服の申立を爲し控訴中假釋放を許されたるを奇貨とし直に逃走し東京其他を經て昨年五月新京に來り記場所に居住してゐるを十三日新京署池水刑事が發見逮捕し大泊署に身許照會をなしたところ同署のお尋ね者と判明した

けふの銀相場

鈔票對金票　一二九・二五
現大洋對金票　一二三・五〇
國幣對金票　一三一・五〇
現大洋對鈔票　九四・四〇

城内居住内鮮人人口

新京總領事館警察管内の三月末の内鮮人總人口は一萬二百四十七人で前月に比すると僅か六十六名の増加で内地人男三千六百三十八人女二千三百二十一人朝鮮人男二千四百二十五人女一千八百六十三人である

大滿洲帝國御大典奉祝記念特賣

サクラビールの大飛躍
賞金五萬圓也提供

大滿洲帝國千載一遇の御大典を慶祝奉り限りなき喜びを皆樣と共に永久記念する爲め我サクラビールは一大飛躍の下に奉祝記念特賣をいたします左記特賣規定御諒承の上何卒御聲援あらん事を偏に御願ひいたします

櫻麥酒株式會社奉天出張所

◆特賣規定◆

一、賣出總數　サクラビール大瓶四打入　八萬函
一、賣出區域　滿洲國内一圓(關東州を除く)
一、賣出期間　昭和九年三月一日より同七月三十一日迄　期間中と雖も賣出數量に達した場合は直ちに締切りいたします
一、賣出方法　サクラビール大瓶四打入五十函を以て一口とし一口御買上げ毎に抽籤券一枚を進呈いたします　但し本抽籤券は五連式とし、大瓶四打入十函御買上げ毎に一片を呈上し五分の一の當籤權を附與いたします
一、抽籤方法　賣出總數八萬函を一千六百口とす、二百口を以て一組とし、天、地、玄、黃、宇、宙、洪、荒の八組に分ち當籤番號は各組共通であります
一、景品　一千六百口　八組　八萬函分

等級	賞金	一組二百口に對する當籤數	八組一千六百口に對する當籤數
特等	金一千圓也	一本	八本
一等	金五百圓也	二本	十六本
二等	金一百圓也	五本	四十本
三等	金五十圓也	十本	八十本
四等	金二十圓也	二十本	百六十本
五等	金十五圓也	殘り全部	殘り全部

空籤なし

一、抽籤期日　昭和九年八月三十日
一、抽籤場所　奉天平安通十七番地櫻麥酒株式會社奉天出張所に於て特約店警察官新聞記者御立會の上嚴正に施行いたします
一、抽籤發表　在滿主要新聞紙上に發表し尚特約店販賣店を通じて別途に御通知申上げます
一、景品引換　昭和九年九月一日より十一月末日迄奉天平安通十七番地櫻麥酒株式會社奉天出張所並に最寄特約店、販賣店に於て抽籤券照合の上御引換いたします

以上

特約店　福昌公司新京出張所　新京八島通四十二番地　電話長二六九七番

特約店　裕泰號　新京中央通り十五番地　電話二二〇三番

新版江戸八景

(禁上映上演) 行友李風氏外四作 鏡銀平他二氏畫

江戸役者と御殿女中

二〇 行友李風

それから、四五日のちのある夜――

例の生島大吉の家を尋ねたのは、針女頭のお万の遠縁にあたる杉山半六でした。

『ごめんなさいよ』

と、おとなうと、案内にたつたのは、大吉の兄、新五郎の女房おゆき。――當時、新五郎は、旅興行に出て、留守でした。

『これは、半六さん。ようこそ――さ、どうか、こちらへ』

『大吉さんは、おいででござんすかい――』

『え、居りますよ。――ま、どうぞ――』

と、はなれになつた大吉の居間へ通す。

大吉は、何か、芝居のぬき書きを讀んでゐるらしかつたが、半六をみると、

『これは、半六さん、――よく來てくれました。――さあ／＼どうぞ――』

と、上座へ通す。

この杉山半六といふのは、もと中村座の帳中をつとめてゐた男で、中村座の座頭で、當時、荒事の名人と謳はれた、初代市川團十郎の名付け親、――町奴の唐犬重右衛門を伯父にもつてゐた關係から、團十郎の目をかけられてゐたのですが、呑む、打つ、買ふの三拍子そろつた惡黨。

持つたが病の賭場のいざこざから、つひに、團十郎から、江戸の三座構ひをいひつかつた。

一座の座頭から、三座お構ひをいひつかつては、江戸の舞臺を踏むことが出來ない。

そこで半六は、尾州家のごふくの間の老女を勤めるお万をたづね如何にも團十郎が不人情であるかのやうにいひなして、何處かの座へとりなしてくれとたのんだ。

依つて、お万は、舞臺の上でも、人氣の點でも、團十郎と對抗してゐた、市村座の座頭――和事の開山とまでいはれた名人、中村七三郎の方へ、手をまはし、尾州家向き贔屓りといふので、半六の身體をたのみ込んだ。

七三郎も、尾州家といへば大事なひいき故、むげにも退けがたく一應、團十郎の方へ、掛け合つた上、改めて、七三郎の門下に加へました。

半六にしてみれば、七三郎は、更生の恩人。――こゝで氣をかへて、やくざ遊びをやめ藝道にはげむとあれば、たのもしいですが、……もつて生れたやくざ魂は、改まりさうにありません。――從つて、七三郎も、とんだ厄介ものを引きうけたと、内心、こまつてゐますが、尾州家のお聲がゝりといふので、仕様ことなしに面倒をみてゐるわけ。

かういふ男ですから、役者仲間にも、よく思はれてゐない。

『半六さん』

『半六さん』

とはいつてゐるもの、誰もあまり親しくつきあはないやうにしてゐる。

大吉も、半六とは、あまり、口をきいたこともない仲だが、かうして尋ねてこられると、追ひかへすわけにもいかず、種々もてなしてをります。

さて、――大吉をたづねた半六茶菓のもてなしをうけて、

『ときに、今日やつて來たのは他の事でもないのですがね。――お前さんは、尾州家の藥路といふお中老を知つてゐるだらうね』

いはれて、大吉の顏色が變つた

◇……◇……

四月十五日 日曜 舊三月三日 丙辰 佛滅 建 鬼宿

●一白の人 業務不振に陷きて恢復容易ならぬ日病注意 戊さ乾さ亥が吉
●二黑の人 彼是さ不安に襲はろ本業を守り和合が第一 丁さ申さ庚が吉
●三碧の人 志の大なるは宜しきも未だ進む時にあらず 甲さ乙さ丙が吉
●四綠の人 附景氣は煙の如し堅實に定業を勵めば後吉 乙さ丙さ丁が吉
●五黃の人 何事も落付が肝要移轉旅行俊離を免れ難し 申さ庚さ寅が吉
●六白の人 進んで利あり退きて益なし企業開店最良し 壬さ癸さ寅が吉
●七赤の人 天祐到來萬事進んで展開すべき日多獲壮 辛さ壬さ艮が吉
●八白の人 平穩無事なれども心を引締めざれば亂あり 丙さ丁さ申が吉
●九紫の人 氣分爽快にして物事順調に齊ひ成るべき日 巽さ丙さ申が吉

大阪商船出帆

門司、神戸(大阪)行
×印二三等船客豫備船
(午前十時大連出帆)
▲うすりい丸 四月十七日
▲ばいかる丸 四月十八日
×しあとる丸 四月十九日
▲扶桑丸 四月廿一日
▲はるびん丸 四月廿二日
▲亞米利加丸 四月廿四日
▲うらる丸 四月廿五日
▲香港丸 四月廿六日

●切符發賣所
滿鐵沿線主要各驛及各地ジヤパンツーリストビューロー案内所
船車連絡切符(往復切符は汽車二割引、汽船一割引、通用期間二ヶ月)
大連、門司、神戸間乘船切符(往復切符は復路運賃二割引通用期間三ヶ月)

●專屬荷扱所
各地國際運輸會社支店
大阪商船株式會社 大連支店 電話四一三七番
奉天出張所電話四〇八九番
新京出張所電話二三一六番

御料參上
趣味蒐集 マツチレツテル
廣告マツチ 進物用品 カレンダー 扇子團扇 專
新京 出田吟味堂 東二條通
※※※※※※
各種印章附屬品
迅速 叮嚀
吟味堂印章部
東二條通一三

月刊雜誌
文房具
事務用品
和洋紙
新・吉野町銀柳街
ミツワ書店
電話二三二一番

外科 皮梅科
内科 小兒科
產婦人科
●病室產科完備
●入院往室隨時
博愛醫院
附屬產院
新京朝日通一九(日本橋通西入二軒目)
電話四八二八番

御料理
東明
吉野町二丁目五
電話二二三七番

内科
小兒科
產科
婦人科
(入院往診 隨意)
日曜祭日午後休診
善生堂醫院
新京日本橋通四五、四七
電話三一七一番
院長 醫學士 河野五百里
宮内嘉一郎
產婦人科擔任 免許產婆 加賀田ヤヱ
吉井サヤミ

國產品!! 是非御愛用を
揮發油、石油、輕油、重油
各種機械油、植物性油
モビール、グリース
新京吉野町一丁目
隆泰公司商事部
電話二二四六番

直扱の運搬は――電話三八七八番へ!!
海陸運送
建築材料運搬
引越荷造
市内運搬

丸正運送店
新京三笠町四ノ五
電話三八七八番

内外線電氣工事並ニ動力据付
各種電燈取付工事請負
新京中央通り十二番地

大昭公司電氣部
電話三三五〇番
關東軍電氣指定商會
滿洲國電氣指定商會
滿電會社指定商會

機械工具
煖房材料
水道用品
衛生陶器
油脂塗料
新京日本橋通六〇
東華洋行
電話三三五七番

壽しの外に――會席部を設けました!!!
ぎをん壽し
日本橋通り 電三八五
一般御料理仕出しも
是非御用命を
▲出前迅速▼
内地より一流專門の調理師二名增員しました!!
靜な座敷で……家族的に……!!
「御宴會三十人樣迄 御引受け致します」

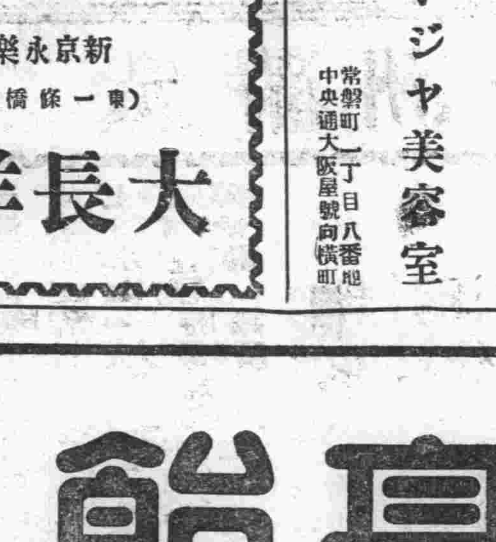
新京にも――東氣分の……嬉野へ!!
一度お越しを願ひます
料亭 嬉野
三笠町三丁目
電話三八三〇番

御料理
會席
鰻
天ぷら
食道樂
吹雪
朝日通三領事館下
電話八四四番

唸を生じて大評判
不況を外に大發展
鰻かば燒トどんぶり
食道樂
御壽し 仕出し
青葉
三笠町二丁目
電話二九四二番

洋髮
美顏術
美爪術
フリージヤ美容室
常盤町一丁目八番地
中央通大阪屋號向横町

鞄と靴
新京永樂町一丁目八番地
(東一條橋南詰約一町南中央)
大長洋行本店



新高飴
安價で美味い!
ボッチャン ジョウチャンの
散歩のお供
新京日本橋通七二
福田商店

襖專門
梅ヶ枝町四丁目十四番地
電話三三四一番
古永堂

HSINKING
GRILL USHIWO GRILL
御食事と御會合に
潮グリル
梅ヶ枝町 新都ビル地下室
電四九〇六
BASEMENT OF THE SHINTO BUILDING UMEGAECHO

新京日日新聞

定價 一部 金五錢 一ヶ月 金八十錢 三ヶ月 金二圓三十錢
發行所 新京日日新聞社 新京永樂町四丁目一番地
電話 二〇〇〇・三二二五・三二二三番
發行人 編輯人 印刷人

床廻材 ベニヤ板 樣甲板 吉川商會 新京老松町七 電二九一三番

注目の南昌會議
對日華北問題轉換を示すか
南京政府存亡の危機に立つ
決定内容は極秘

【南京十四日發國通】十三日日支關係將來の動向を決定するものとして注目されてゐる南昌會議は十三日を以て『最後』の幕を閉じた、會議の内容は極秘に附され、中央官邊でも未だ信ずべき情報に接せず各所の揣摩臆測が行はれて居り既に立法院の秘密會議の如き策動も行はれてゐるが大体においては目下の南京は嵐の前の無氣味なる靜けさを續けてゐる一切は恐らく十四日の汪精衛氏の歸京を待つて急に表面化するものと觀られてゐるが、熱河戰當時にも比すべき異狀な緊張ぶりである郵便通車問題に就ては假令相手側の要求が協定の精神に基づく正當な要求であるとしてもこれを無條件的に容れる時は反對派に口實を與へ國內輿論の沸騰をみるに至る虞れがあるので對外的には相手の要求を容れて華北を爲惡の場合より救ふと同時に他方對內的には反對の非難を抑制して輿論の平靜を保つ所謂一石二鳥の名案案出に『苦慮』してゐる模樣で今や日支關係は一大轉換の瀨戸際に立つてゐるのみならず一歩を誤れば南京政府內政上の一大動搖を惹起すべき危機を孕んでゐるので會議の決定は注視の的となつてゐる

通車通郵問題
塘沽協定の範圍内
―大公報の論調―

【天津十四日發國通】本朝の大公報は通車通郵問題につき左の如く論じてゐる

通車通郵問題を論ずるには吾人は遡つてその根源たる塘沽協定より出發せねばならぬ抑々塘沽協定なるものは中國軍隊は指定區域の線に入るを得ず、日本軍又長城線に退出すべきを規定せるもので事實上一國境線を劃し、日本軍の東四省占領を承認せるに等しく、實質的には滿洲國を承認せるに等しいものである、若し今次の日本の要求が塘沽協定範圍外ならばこれを拒絕すべきであるが、通車通郵問題は事實上日本の東四省占領を承認し、日本の占領區域と中國其他の區域とを平和狀態下に併び存する現狀にありては當然の事で正式滿洲國承認に至らざる範圍で辦法を考究すべきである、要するに既に塘沽協定を認めた中國は今更通車通郵に反對する理由なくこれに反對するならば寧ろその根幹たる塘沽協定に反對すべきで、此際中國としては寧ろ之等の問題を正當に解決し塘沽協定規定の限界を屈辱的失敗の限界として日本側が同協定範圍を越へたる場合これを新たに拒絕し日本軍の察哈爾駐屯或は停戰協定區域內の侵入等に對しても嚴重抗議し其の徹底を交渉するを以て得策とする

亜細亜局第三課長來滿

外務省亜細亜局第三課長柳井恒夫氏は十五日午後一時五十五分着列車で安東、奉天經由來京各方面の視察をなし二泊の上チチハルに赴く豫定

噴飯にたゝぬ
支那に起る謠言

北支に於ては滿洲國大典前後より各種の馬鹿げたる謠言が行はれていたが過般黃郛氏の南下以來愈よ甚だしくなり支那新聞、ラヂオ等がこれを大袈裟に傳播するため相當の有識者に至る迄これらの謠言に迷はされ人々は戰々恂々たる滑稽なる事態を見せているがその概要は

一、滿洲國 皇帝東陵參拜の爲め近く北支に乘込み說
一、日本軍察哈爾省侵入說
一、日本軍飛行機沽源地方爆擊說
一、黃郛が南下に際し家財全部を持ち去りたりとの說
一、日本が通車、通郵問題に關し最後通牒を發出せりとの說
一、柴山北平駐在武官の山西旅行は北支侵略の準備工作なりとの說
一、日滿兩國の間諜が平津地方に潛入し北支を滿洲に併合方運動中との說
一、滿洲國 皇帝は端午節には北平に乘込み遷都すべしとの說
一、滿洲國 皇帝の北平乘込みの際 皇帝が嘗つて居住せられたる北平故宮博物館に火を放つ爲め目下石油を多量搬入し居れるとの說
一、日本將校數十名北支一帶山西、察哈爾、綏遠方面潛入說

等支那各紙は社說に掲げてこれ等の謠言を基礎として北支の危機切迫を大眞面目に論議してゐる一面この事態は外國新聞にも電報せられており例へば「タユモーブ」の新聞は十日の夕刊に上海發世界通信として東京參謀本部より今般百余名の將校北平に到着戰略地點視察のため察哈爾、綏遠山西、河北の各省に赴けり支那人、外國人等は若し支那が滿洲國との間の鐵路及郵便聯絡開始に關する日本側要求を拒否せんか重大事變發生すべしと觀測し居れりとの記事を掲げてゐる

顏駐ソ大使に
ソ支不侵略條約締結權附與
南京から歸任交渉開始

仄聞するに中國政府は顏大使に對しソ支不侵略條約締結につきソ側と交渉の全權を委任する事となり、近く同大使は南京より歸任の上右交渉を開始する筈である

二月中に於る新京財界概況（一）
新京商工會議所調

一、金融市況

舊正の爲め中旬以後は休日多く尙下旬は三月一日の滿洲國皇帝登極の盛典を控へて活氣ありしも特產界の不振に特產は出廻減少し、輸入方面にありては舊正直前相當活況を呈したるが農民の購買力伴はず奧地向の荷動案外振はず金融市況も至極平凡裡に越月せり組合銀行の月末帳尻は金勘定にて預金は四六、二四三、〇〇〇圓にして先月より二、九二五、〇〇〇圓を增し貸金は九、五一三、〇〇〇圓にして二六九、〇〇〇圓を減じ、銀勘定にて預金は六、二八二、〇〇〇圓にして四六六、〇〇〇圓を增し、貸金は八二八、〇〇〇圓にして三八六、〇〇〇圓を減じ、國幣勘定にて預金は五三九、〇〇〇圓にして一、六〇四、〇〇〇圓を減じ、貸金は九二一、〇〇〇圓にて九五、〇〇〇圓の增加を示せり尙金融組合の貸付金は三九三、〇〇〇圓前月より四二、〇〇〇圓を增し輸入組合の貸付金は二五二、〇〇〇圓にして二五、〇〇〇圓の減少を示せり

新京組合銀行諸預金貸出表

諸預金の部

種別	金勘定 九年一月	金勘定 九年二月	銀勘定 九年一月	銀勘定 九年二月	國幣勘定 九年一月	國幣勘定 九年二月
定期預金	三六、九五八、六六五・四三	三七、五八〇、八七六・一〇	一二、三四四・五〇	一二、三四四・五〇	三八、〇〇〇・〇〇	四七、〇〇〇・〇〇
當座預金	五、四九九、五二二・四一	七、七〇〇、一六六・三三	四、三三七、八〇一・九九	四、八二八、九五二・〇二	四三四、六八〇・四八	二四〇、二一〇・六六
特別當座	三、六七九、八九二・八八	三、五五一、五一四・九三	一四二、三九六・六三	一五四、四一四・九四	二五〇、一五三・〇一	二二七、九八一・〇[illegible]
通知預金	六、七五四、四三四・〇八	六、九七三、六〇四・九一	一、〇四一、〇〇〇・〇〇	一、〇四一、五〇〇・〇〇	[illegible]	[illegible]
其他預金	三八二、七九一・三〇	四二一、三八九・九三	三八二、五七九・三一	四四四、五九九・三一	[illegible]	[illegible]
公金預金	三、九三五・七一	三、八二九・一五				
預金證書	三八、一〇〇・〇〇	一一、四〇〇・〇〇				
計	四三、三一七、三三三・八〇	四六、二四三、七七六・四五	五、八二六、一三三・三四	六、二八一、八〇五・六八	二、一四二、三八五・五四	五三八、五七二・五七

諸貸金の部

種別	金勘定 九年一月	金勘定 九年二月	銀勘定 九年一月	銀勘定 九年二月	國幣勘定 九年一月	國幣勘定 九年二月
貸付金	八二三、六七七・〇五	六六六、三〇三・〇八	二、四〇〇・〇〇	四〇、〇〇〇・〇〇	四五、〇〇〇・〇〇	六七、〇〇〇・〇〇
當座貸	三六六、七八一・五三	二九六、一九三・四七	一七、八九三・九〇	一九、八〇三・八二	三三、二二九・三一	[illegible]
割引手形	一二三、三三〇・二三	一一九、一三五・四八				
荷爲替貸	一、五三三、三六三・四三	一、四〇七、五〇〇・九四	六五八、六六〇・二一	四一七、七〇六・二一	[illegible]	[illegible]
手形貸	六、八〇八、四〇二・二七	六、九四三、九七八・四五	三三九、八〇七・四四	三八六、〇三三・四〇	[illegible]	[illegible]
其他	九三、三〇〇・〇〇	一〇、七〇〇・三三	[illegible]	[illegible]	[illegible]	
計	九、七八二、一三四・五二	九、五一三、三六八・七二	一、二二三、一〇一・〇一	八二七、五三二・四五	[illegible]	九二一、〇三七・七八

錢鈔、特產現物平均相場表（昭和九年二月中）

高低別	鈔票對金票	現大洋錢對金票	國幣對金票	現大洋錢對鈔票	大豆	高粱
最高	一二三・一〇〇	一二五・七〇〇	一二五・四〇〇	九六・五〇〇	八・三五〇	三・九〇〇
最低	一一六・三〇〇	一一〇・五〇〇	一一〇・三〇〇	九四・一〇〇	七・七五〇	三・四八〇
平均	一一九・三六〇	一一三・三六〇	一一三・七六五	九五・〇〇〇	八・〇一五	三・六一〇

滿洲帝國の躍進（下）
外交部宣化司長 川崎寅雄

扨て、回顧すれば滿洲國の動きは實に華々しく餘りにも劇的であつた

過去二ケ年間に於ける滿洲國建設の實蹟は眞に顯著なるものがあつた、簡單に建國前後の出來事を想ひ浮べるも滿洲國は國際政局上の爆彈と看做されて居た日支間の確執に原因して居るのであるが柳條溝事件によつて玆に形勢一大變化を來し舊軍閥の掃蕩となつたのである、斯くて滿洲各主要都市に於ける地方治安維持委員會の設立を見九月下旬吉林省の獨立となり之に次ぎ熱河省の獨立となつた其年秋より年末に涉り其他地方の獨立となり他方東北交通委員會の設立自治執行委員會等の組織を見るに至り丁度滿二ケ年前の二月には黑龍江省の獨立を見たのであつた、以上の如き事變勃發後滿洲全土は暫く混亂狀態に陷つたのであるが徐々に建國促進の運動起り翌年二月に至り今の參議府議長兼軍政部大臣張景惠氏、民政部大臣兼奉天省長臧式毅氏、財政部大臣兼吉林省長熙洽氏立法院長趙欣伯氏等が中心となり東北行政委員會の組織をみ、二月十八日には同委員會の名に於て滿洲國獨立宣言が中外に發表されたのである、かくは實に滿洲國建設に先立つて打放された最も力ある巨彈であつた

其後に來たるもの之即ち三月一日滿洲國政府成立と同時に發表せられた建國宣言であつたことは云ふ迄もない

越へて三月九日には執政閣下の推戴式が行はれたが、之は滿洲國史上最も記念すべき日であり、先日國務總理が滿洲國の國體變革に關する重大聲明書を發表された會議室が歷史的に記念すべき執政推戴式の行はれた場所である、三月十日には新京に於て執政就任の大典祝賀會が開催され、三月十二日には外交部總長が世界各國に向つて對外通牒を發せられたのである

斯くて實質的にも將又形式的にも滿洲國は依然たる對立自主の國家として世に生れ出たのである、時恰も「ゼネバ」に於て聯盟理事會總會の開催あり滿洲國問題が議論の中心となつたのであるが、抽象的理論に走り或は單なる感情論に囚はれ眞相をつかみ得ず、其後聯盟調査團の來滿となり速成的の調査書を提出したのであるが同調査書の內容は聯盟の滿洲問題に對する認識不足を遺憾なく曝露するに過ぎず之に依つて日本の國策に對し又滿洲國の建國に對し凡ゆる反對的態度を示したが其結果日本帝國は國運を賭して斷然聯盟脫退を敢行するに至り、九月十五日には日本帝國の滿洲國正式承認となり日滿提携の緊密の度を愈よ加へたのである

斯くて大同二年に入つたが同年の標語は『建設工作への邁進』であつた、即ち

一、國內治安維持の徹底化
二、國內政治經濟機構の擴充と整備
三、宣傳工作と敎化運動の前進
四、國內產業開發の進展
五、交通網完成の努力
六、國都並主要都市建設の進捗
七、海外貿易の發展

等を擧げ得るのである

而して吾々は輝しい大同三年を迎へ活動の年躍進の年來ると決意の程を定めてゐた時圖らずもその劈頭に於て陽春三月建國二周年記念の日滿洲帝國の誕生が約束されたのである、國力の充實の爲めに全力を傾注すると共に極東平和確保の爲めに吾々は更に全力を捧げざるを得ないであらう

軍政部の俸給令改正
一般より遲る
主計處案と大懸隔

滿洲國人件費の五千五百萬圓中二千萬圓をしめてゐる軍人の俸給給料も一般官吏の俸給令改正と同樣改正する必要があるといふので目下軍政部と主計處で改正原案の作成中であるがこれはよし改正されるとしても軍政部の案と主計處の案とに意見の一致をみるまでには相當な折衝がいるので新年度からの實施は困難とみられてゐる

滿洲國明年度豫算
各部の提出遲る
減俸案は月末閣議へ

滿洲國政府の明年度豫算は大典その他の關係で各部とも要求案の提出がおくれ三月末までに提出さるべきものが未だ一部の提出もなく總務廳人事主計兩處では目下俸給令の改正案作成に總動員となつてをるので本格的に明年度豫算に手を入れるのは五月に入つてからとなろう從つて明年度の豫算も年度末とせねばならぬ決定をみないものと豫想されてをる、なほ俸給令の改正原案は本月末までにはすつかり出來あがることゝなつてをるから五月上旬の國務院會議に提出出來る模樣である

學良夫人歸國

【營口發國通】上海より入港した敏濟號で來營した蕭柔の語る所によれば、昨夏張學良の後を追つて渡歐した學良の妻于鳳至は夫學良の歸國後も伊太利に滯留してゐたが去る五日上海に歸着、直ちに漢口の學良の許に向つたと

陸相問題が解決しても
重大問題で政府を責めん
政友首腦部の意向

【東京國通】政友會首腦部では、政府は林陸相問題が解決しても重大問題の進展如何によつては內閣崩潰は免かれず假令法律上は無關係が判明しても道義上居据りは許されずと觀その準備工作を考慮してゐる

陸軍の意思決定に備へ
政府萬端準備中

【東京國通】政府は林陸相の辭表提出に伴ふ善後處置については一切の策動を捨てゝ軍部の動きを注視しつゝ閑院參謀總長宮殿下の御歸京に依つて決定さるべき陸軍の意見一致を待つて居るが、十五日中には三長官會議が開かれ陸軍側の意見が決定するから十六日には一切の手續きが完了出來るものとして陸軍の意思が決定した場合に伴ふ準備を整へて居る

陸相訪問後
眞崎教育總監語る

【東京國通】眞崎教育總監は十四日午前林陸相を訪問し約二十分間重要會見を遂げたが同總監は次の如く語つた

陸相を訪ねのは其後の事情を聞きに行つたのであるが、陸相 辭意に何等變りは無く現在の處今後の事は神樣の外判らない、從つて一切問題の解決は今晩閑院參謀總長宮殿下の御歸京後迄待つ外はない、參謀總長宮殿下御歸京後三長官で協議して決定する事になつて居る、今晩殿下が御歸京後は先づ林陸相が閑院宮邸に伺候して辭表提出の顛末を言上する事になるか否か分はお召しがあればやはり伺候して意向を言上する事は勿論である又三長官會議は十五日の何時から開催されるか決つて居ない

陸相辭任は
十六日に正式手續
渡邊大將有力說

【東京國通】陸相問題は閑院總長宮殿下が十四日午後九時東京驛着同夜乃至は十五日に林陸相の拜謁と三長官會議が開かれた結果、辭任か留任か何れかに決定し、十六日に正式手續を完了するものと豫想されるが辭任の場合は後任體で最後決定が兩三日か九、大日遲延するかも知れぬ、尙後任には第一候補に渡邊大將が依然有力だが一部には軍部內外の事情に通ずる陸軍次官柳川中將が適任なりとの云ふ說がある

滿洲國辭令

藤原靈明、易淳、一ノ瀨吉郎、津々良猷良、山脇菊次郎、大瀧順弘、西山定一、前田武市、鈴木治敏、高木彌三郎、山内由三、東末鶴、大場俊一、戸屋安次、山崎千代松、勝又千代松、粟野昇、本橋恒雄、伊藤佐仲、田敏則、藤野親雄、菊地秀吉、小林二郎、大川千氏

民任特殊警察隊巡官（委任三等）各通

山口八九郎、後藤李次郎、增井敏夫、古谷英三郎、雄波信治、橋本隆一、大久保清助、

任特殊警察隊技士（委任三等）各通

小川澄熬、山田幸、相澤軍治田尻保、竹村厚篤、宇留野衛松田威彥、

任特殊警察隊譯官兼巡官（委任三等）各通

陣之内龍助

任首都警察廳巡官（委任三等）

民政部事務官 佐藤拓四郎

民政部地方司勤務を命ず

滿鐵辭令

技術員を命ず新京機關區技術方を命ず　長谷川儉治

技術員を命ず新京驛々務方を命ず　森昇之明

新京中學校敎諭に任ず　沖原八二三

產金買上價格

十四日財政部發表の產金買上價格は一瓦につき三圓一角である

修聘鄭特使
小磯第五師團長と會見

【神戸國通】神戸甲子園ホテルに一泊した鄭特使は午前十時發大阪東亞の慎德堂を『訪れ』日本考古學に興味深く見學、正午より午前九時半京都より到着せる熙治特使一行と共に棉業會館で開催される日滿經濟協會其他十三團體合同主催の午餐會に臨み鄭、熙兩特使と衷心より日滿經濟提携につき忌憚なき意見の交換をなし席上鄭特使は「滿洲の經濟發展は日本の援助に俟たねばならぬ、殊に日本經濟の中心たる大阪實業家の積極的滿洲進出と資本投下を切望する」と述べ、それより造幣局を觀察し、殊に目下製作中の滿洲國貨幣に非常に興味を惹かれ「いつも御世話樣」と熙治大臣が感謝の言葉を投げるそれより阪神國道を一氣に飛ばして午後四時より神戸商工會議所で開催される神戸市民の歡迎會に臨みたる後鄭特使は舞子の住友別莊に熙治特使は甲子園ホテルに一泊、十五日午前十時卅分神戸發宮島に向ひ滿洲建國以來身命を賭してその『建設』に當つた小磯第五師團長と會見、久方振りの會談をなすべく兩特使とも心待ちにして居る

陸相慰留
未だ一縷の望

【東京國通】三長官會議は多分十五日午後陸相官邸に開催され、林陸相を慰留するか又は陸相後任を決定するかの重大協議を行ふが、陸軍首腦部は依然一致して留任を希望して居り林陸相が今夜歸京遊ばされる閑院參謀總長宮殿下に言上する辭任の理由並びに心境の如何により慰留の望みが幾分殘されて居る

六產金會社
本年の納入產金額決定

【東京國通】三菱、古河、藤田、住友、日本工業、三井鑛山等の產金會社代表者は十三日午後協議會を開き日銀產金買上法實施に基く產金納入豫定額等に就き協議の結果、右六社は本年三月までに同期間中の產金豫定額は一萬六千八百キログラム及び現在の會社手持ち金約四千キログラム合計約二萬八百キログラム（四千六百貫）を日本銀行に納入することに決定した

新舊地方係長
挨拶に來社

洮南鐵路局へ轉出の新京地方事務所地方係長山內敬二氏同後任の鯉沼兵士郎氏は十四日更任挨拶に來社した因に山內氏は來る十七日午後四時半發列車で赴任

天氣と氣温

けふの天氣 南西の風晴 十四日の氣温最高十一度九最低零下二度五

人事往來

宮脇襄二氏（滿洲國新情報處長）十六日着任のはづ

露店募集〆切

豫而募集中なりし新銀座の露店八十余口最早滿員と成り昨十四日〆切りました

四月十五日　新京銀座共榮會

山內敬二氏（前新京地方事務所地方係長）今回洮南鐵路總局に榮轉に付き左記により縣人有志より記念品を贈り度く贊同ありたし

（一）一口 金壹圓
（二）申込場所 圖書館木下宛電話二〇八四番
（三）期間 廿日限り

昭和九年四月十三日

發起人 坤方委員 加藤金保
圖書館長 木下助男

廣告の御用は電三二〇〇番へ

水道工事 煖房工事 衞生工事 設計施行料理
カナヘ商會
營業所 新京曙町四丁目 電話 三七五〇番 工場 新京第十一區六丁目
◉御一報次第店員參上可仕候◉

ほゝ笑の春は犯罪の春です
それを防ぐにはどうするか
倉田司法主任のお話

堅くとざされた氷は解けてすがくしい微笑の春が大地に訪れ陰欝な煖房の側で小さくくすぶつてゐた人々が俄に輕裝な衣を身にまとひ街頭に一歩を踏み出し、郊外に散策を求めるけふこの頃を機會に、エログロを漁る不良少年、少女の跋扈とゝもに空巣荒し、自轉車泥棒、釣錢詐欺、スリ等々のコソ泥が街々に横行し被害頻々で當局を惱ますが、如何にすればこれ等の犯罪を防止することが出來るか、新京署倉田司法主任は次の如く語つた

× ×

春から夏にかけて、犯罪といへば即ち以上の種類でこれには當局としても惱みが一番多い、これ等の防止は警察のみが血眼となつてもおつゝかないことで、當局よりか特に各家庭で防止に氣をつけてもらはねばならない、本年は昨年並に一昨年と異つて滿洲國の治安が維持された關係で、血腥い殺伐な犯罪が少くなつたに反し、コソ泥並に窃盗犯罪智能犯の數が非常に殖へてゐる、それは當署の犯罪統計で明かに示されてゐる、これは内地その他から不良者が乘込んだのと人口の増加によるものと思はれる、先ず豫防の注意としては

▼犯罪發生の場合＝如何なる犯罪でも發生した時は直に當署並に最寄の派出所に届けられること、又その際に犯人を見付けたならば人相特徴を見届け、逃走の經路にまで注意されることである、被害現場は當署の檢證を待つまでさはらないことでその外家庭内に多數の人々が出入する家は特に金錢の出入を出入者に知られないこと

▼外出の場合＝家人が外出する場合は必ず戸締はもちろん隣家の力に依頼しておき夜間の時は電燈全部消すよりか一、二燈は燈火しておくことである

▼空巣荒し＝空巣荒しはつねに物質を狙ひ又は處を尋ねに來るものでそのときは特に注意が必要であるそれには先づ玄關戸に二、三寸の錠を付け容易に開かない樣にしておき呼ばれたとき家人が玄關に行き訪れた人を見届け用談をすることである

▼自轉車＝戸外に自轉車を置く場合はちよつとの間でも必らず施錠をなし又は戸外に知人その他の人々がゐるとき特に依頼しておくことである、自轉車泥棒は必ず自轉車を操縱するものでちよつとの間にその場から影を消すのである

▼家庭ボーイ＝ボーイを使用する時はボーイの住所氏名と寫眞を取つておき、且つボーイには金錢を見せないことである、今までボーイによつて禍ひをまねいたところを見るといづれも金錢に目を付けたものである、又家人の居室に入れないこと

▼犯罪スリ＝スリ犯人は常に數名乃至は二、三のものが一團となつて劇場内その他群衆の集合地に集つてくる、そうしてなれくしく接近してくるのが常であるからその際所持品に注意をせねばならない

▼萬引＝萬引は書籍店並に呉服店に多く發生する、書籍店の犯人は大部分が不良學生の所爲であり、呉服商の萬引は婦人によるものが一番多い商店へは多くの人々が訪れた際特に注意が必要である學生は二、三人連れで訪れ目欲しい書籍を見てゐる傍ら他の者がちよつと離れたところで店員を呼び話し合つてゐるすきに、その他數名で幾冊もの書籍をかきまはしてゐる時である

交替第〇〇〇團
若山中將以下着京
滿洲國皇帝から聖旨

駐滿交替部隊の先發隊第〇〇〇團長若山中將は參謀長佐藤大佐以下幕僚を随へ十四日午後四時二十分（定刻より廿分延着）新京驛に到着驛、頭には西尾關東軍參謀　、石丸中將、田代憲兵隊司令官、渡邊軍醫總監、佐野少將、吉澤總領事、宇佐美顧問、遠藤總務廳長その他日滿歡迎官民で立錐の餘地もなく若山隊長はまづ西尾關東軍參謀長と固く握手をし出迎の將兵と一々擧手をしながら長いホームを一旦驛長室に休憩間もなく貴賓室で四時三十分滿洲國　皇帝陛下御差遣の石丸侍從武官から聖旨の傳達があり終つて鄭力有力者二十餘名の挨拶を受け午後四時四十分關東軍差廻しの自動車五台に分乘して一行は新京神社に參拜玉串を捧奠して指定旅館滿洲屋に投宿したなほ十五日午前中菱刈司令官に軍情報告する豫定

四彩以下の
福民奬券得彩番號

福民奬券三彩迄の得彩は既報の通りであるが、四彩五彩の分は左の通りである

四彩　四八四八六
三一五六二　三四〇七六
四五六八　一一六一九
四四七九二　四二一三三
三四九五　一四五七七
五四八四　二三一五〇
三八三〇〇　四〇〇四〇
一六一七三　二三一三八
二六二四四　三九〇三三
六二八〇　四三〇九六
三六八五四　三一三八四
四五二〇三　四三九六〇

五彩　七四七五
一九一九九　四二八九〇
三七一九〇　二八九九六
一七三五七　二七三六二
二二一一六　一三八一六
四九二七八　二七六七三
九一六九　一四七六九
五一一四　八七二四
四〇三九七　四九〇五九
三三九〇一　四九一五六
四二五四九　一〇六八五
二三一四六　三五七九四
四八七九九　一六〇一一
三三〇二八　二八〇九六
三四九三九　二二六六
二〇一〇　四二一四〇
二三五四六　二三一四〇
七四三二　三六七八
一六五二一　二六三八七
三九一四五　一六三五一
二一六　二二九〇三
一七二二五　二二六一九
二九二七四　二五九二二
四七八〇六　四二七一五
二八九二九

旅館業者と記者の懇談會

明十六日午後六時より旅館業者と在京新聞記者團と懇談會をダイヤ街竹の家に於て開催する豫定である

室町小學校で兒童慰安映畫會開催

滿鐵地方部地方係では例により十四日午前十時から午後一時からの二回に亘り室町小學校で第五十四回兒童慰安映畫會を催すこととなつたが、プログラムは元氣な兒童の喜びさうなものを選び「宮劇赤ちやん大事（二巻）」ほか次の二篇である△實寫副線（四巻）△漫畫ワン公のスケート（一巻）△僕等の弟（五巻）

アカボシアキオさんに 郷里から電報

十四日新京居留民會長に宛肥後宮の原局發信左の電報が來たので民會では新京署其他に依頼捜査中なるも不明本社に周知方の依頼があつたが心當りの向は一人に傳へられたい

アカボシアキオチチキトクスグキコクセヨ

社員クラブ 分館設置

新京滿鐵社員倶樂部では近々のうちに八島通り浴場階上の部屋を分館として社員の娯樂修養、親睦、慰安などの催しをする

滿鐵運動會 六月三日擧行
所屬長會議で決定

既報、滿鐵新京所屬長會議は十四日午後一時三十分から地方事務所長室で開催、荒木所長から開會の辭、野村社會主事から審議事項の提示あり、まづ昭和九年新京滿鐵陸上大運動會開催に關する協議事項を審議した、その結果大體原案通り通過し運動大會は六月三日（第一日曜）西公園で大々的に行ふことに決定した、引き續いて昭和八年度滿鐵新京社員倶樂部決算及び昭和九年度同倶樂部豫算の審議を諮り午後三時半閉會した、なほ右社員倶樂部では昭和八年度決算報告によると收入一千百十六圓五十五錢、支出の部では豫算から七百九十七圓七十七錢の殘金を出し、合計一千九百十四圓二十七錢の現金繰越となつてゐる

大山木廠主の義捐に 感謝狀

先に市内梅ケ枝町大山木廠主木山龜藏氏の寄託により友鶴遭難者遺族への弔慰金一十圓を佐世保鎭守府に宛て送金したところ九日附で佐世保海軍人事部から受領證が十三日到着した

本社寄託の函館義捐金
その後も絶へず

其後に於ける函館大火罹災者義捐金の本社に寄託を受けたものは金十五圓、市内八島通り新京建築助成會社有志、金五十圓先頃長春座で春季温習會を催した藤間勘多郎主宰の藤波會ならびに杵屋勢七郎主宰の勢好會、金二百圓市内朝日通り滿人貸家業李靜軒の諸氏でこの小計二百六十五圓累計三千一百三十五圓六十錢となつた

新京で義捐劇を開催

函館罹災民に對する滿洲國民の温き同情は雨の如く注がれ幾多の義捐金募集計畫となつて現れてゐるが、首都新京に於ては滿洲國函館火災助賜會主催の下に一四五兩日城内新京戯院に於て義捐劇を開催することゝなつた、當日は在新京の男女優の外理解ある素人の出演もあり素晴しい前景氣を見せてゐる、開演時間は午後六時、入場料は一圓五角一圓、六角の三種で收益は全部函館市長宛送附される筈である

は至急幹事のところに申込まれたし

滿鐵驛構内に草花を植ゑる

滿鐵では各驛構内の適當の場所に草花を播種して旅客の旅情を慰め一方從事員の目を休めることにするとて、新京管内各驛にもえぞ菊、百日草、美女櫻、コスモス、オシロイ花その他十二種類の種が九百袋地方部から送り届けられた

今江警正 突如逝く

首都警察廳司法科勤務警正今江米太郎氏は數日前から風邪のため自宅で療養中の處急性肺炎を起し手當の暇もなく十四日午後三時遂に逝去した、氏は京都府で巡查を拜命累進して昭和七年八月警視で京都署を退き關東廳に入るとゝもに在新京領事館警察署主任警部となり昭和八年十一月警部で退職し滿洲國首都警察廳に警正として入り自來幼稚な滿洲國司法警察の指導に當り、さる三月の御大典に際しては京都における　今上陛下御大典當時振つた腕前をそのまゝ用ひ何等の事故をも起させずその勝來は長尾警務司長、修警察總監から嘱目ぜられてゐたところでこの突如としての訃報にいづれも惜しんでも惜しみきれぬ面持である

屋台店の撤去 新京署から嚴達

新京署保安課では既報の如く去る四月一日から市内十數ケ所にある動かぬ屋台店の撤去を命じたが未だに取りのけないものが多數あるので所有者に對し嚴重撤去を命じた

燈明なき立看板 近頃殖ゑる 新京署から注意

既報の如く新京驛前並に日本橋通中央通に面した道路には照明なき立看板は許されてゐないにもかゝはらず最近當局の許可なく設置してゐるものがあるので之れに對しては地方事務所並に新京署で嚴重取締ることになつた

極東オリンピック 籠球史を語る（二）

次いで第七回は一九二五年マニラで開催され既に二度の大會の經驗ある東京YMCAチームを中心勢力とする東京倶樂部が遠征して行つた、比島は大會に三度も出場した經驗ある選手を中心としたマニラピクアップ、チームを以て之れに對し支那も略々前回同樣のチームを以て大會に臨んだ結果は比島、支那實力は遙かに我に優り日本は全敗に終り比島はよく支那をも撃退して極東の覇を得た

支那 25―5 日本
支那 19―9 日本
支那 6―5 日本
支那 18―10 日本
比島 22―16 支那
比島 18―15 支那
比島 26―15 支那
比島 23―12 支那
比島 26―5 日本
比島 26―10 日本
比島 34―2 日本
比島 34―6 日本

第八回大會は一九二七年上海で行はれた日本は學生の技倆漸く充實し、立教、商大からのピックアップチームが遠征した、支那は例年の通り全國の優秀選手を集め最強チームを作り比島も大會に四回出場の經驗者パウチスタフィロメノ等を中心として洗練されたチームが派遣されたこの大會の日本チームはファイブマンデフェンス等の戰法に就ては比支兩國にも先んじて研究してゐた樣な狀態であつたから日本籠球も漸く比支兩國に認められて來た併し大會の結果は比島がやはり一位を續け日本は最下位から脱出することが出來なかつた日比第一回戰などはもの中途まで日本がリードしてゐたが折から雨が降り始めてコンディションが變り遂に戰は逆轉して三點の差で比島にうつちやりを喰つた程果敢な肉迫振りを示した

支那 19―10 日本
支那 20―9 日本
支那 18―15 日本
支那 19―8 日本
比島 15―9 支那
比島 27―15 支那
比島 13―15 支那
比島 15―12 支那
比島 15―17 日本
比島 15―10 日本
比島 25―12 日本
比島 25―16 日本

新京無電臺も六月頃から通信開始
秘密裝置も完成近し

新京無電台は滿洲國の承認問題にひつかかつて未だ通信開始に至らないが『米國』への放送に使用すべく張學良時代に使用してゐた奉天無電台の送信機もこの程寛城子の送信所に移轉据付を終つたので目下しきりに試驗放送を行つてをるのでおそくとも六月末ごろには對歐對米の本格的通信が開始されるものと期待されてをり又日滿間の無線電話も今月末までには新京中央電話局内の無電操縱所内に秘密通話裝置を完了するので五月の上旬からは通話を開始することゝなつてゐる、尚この秘密通話裝置は發信、受信兩電話局に裝置しこの『裝置』があれば通話者以外の者はその通話を絶對に聽取することが出來ず國際電機電話には全部裝置されてゐるものである

驛の發着時刻表を燈火式に改む

新京驛では旅客サービスの一端として、列車發着時刻表の黒板を廢して燈火式にして乳白色のガラスに發時刻は黒で着時刻は赤で記入すること、なほ十四日本部に對して申請をしたが認可になるには相當日を要するらしい

滿洲國兩代表 昨日大連歸來
會議經過につき小川氏語る

（大連國通）滿洲國參加問題に關する日本比二國の上海圓卓會議にオヴザーバーとして出席中の滿洲國體協代表久保田宗三、協和會特派員小川增雄の兩氏は十四日正午大連入港の青島丸にて歸還したが、小川氏は語る「會議は九、十の兩日に亘つて開かれ、何等得る所なく比島の提議により日本の反對にも拘らず問題は定例會議に持越される事になりました、始めは滿洲國といふ國はないといふ暴言をはきましたが、失言として取消し政治的には極めて有利な結果を得ました、滿洲國は印度の前例に倣つて特別メンバーとして出場させる事に默約があつたが日比間に比島代表タン博士の變節でギャップを生じ且つ會議劈頭體協より強力な聲明の無かつた事が此樣な結果を生んだと思ひます、比島が變節したのは支那の運動のためと察せられ極東大會參加が駄目なら日滿兩國丈けのものを本年中やる積りで下相談までして來ました」尚兩氏は十五日朝九時出發歸京の豫定である

比島の回答如何では極東大會不參加

（東京國通）極東大會問題は依然係爭狀態で體協では萬全を期して居るがフィリッピンでは十四日午前執行委員會を開き對日回答を決すべくお回答は十四日夕刻我國に到着することゝ觀られ今後の發展は右回答の内容にかゝつてゐる、體協では同夜直ちに全體會議を開き最後の態度を決定するが山本、松澤兩代表と協議するため最後態度の決定を延期して十五日夜とするかも知れぬ

比島体協常務委員會開催 問題の最後態度決定

（マニラ十三日發國通）滿洲國の極東大會參加問題は十二日午後九時圓卓會議が事實上決裂に歸した結果、俄然紛糾するに至つたが、バルガス副會長は十四日午前九時体育協會常務委員會を開催し本問題に關する比島体育協會の態度を最後的に決定することゝなつた、但し右常務委員會に於ても去る十日公表されたバルガス副會長、日本代表山本博士との交換電報に闡明された通り比島体協は飽くまで滿洲國の參加には全會一致を要するとの立場を固執するものと信ぜられてゐる、バルガス副會長は目下避暑地バギオに滯在してゐるが十三日マニラに歸還する豫定である

金城丸沈沒 乘組員は全部救助さる

（下關國通）〇〇に出動中の大型汽船〇〇丸は十三日夜彦島臺場を航行中伊萬里から名古屋へ向つて石炭を滿載し航行中の金城丸（一千噸）と衝突し金城丸は沈沒したが乘組員十七名は全部〇〇丸に救助されて下關水上署に收容された、尚〇〇丸も幾分損傷の模樣である

航行中船員同志の殺傷沙汰

（大連國通）横濱を出帆し大連に向け航行中の大汽船甘井子丸が十一日正午頃山東角沖を進航中同船石炭夫池田德次郎（三〇）は豫て恨を含む油差し堀保（三四）が風呂より上らんとする背後から出刃包丁で其の腹部を刺し瀕死の重傷を與へた、同船では無電を以て附近航行中の（あめりか丸）船醫に手當法をきいて被害者の生命を保ちつゝ今朝大連入港と共に大連醫院に入院せしめた加害者は目下水上署で取調べ中である

立川京城間編隊飛行の小林機墜落し山之内軍曹重傷

（濱松國通）立川京城間長距離編隊飛行の途中、小林中尉操縱の偵察機一機は靜岡縣濱名郡上空に於てエンジンに故障を生じ、遠州灘へ墜落し機体を大破したが、小林中尉は無事、同乘の山之内軍曹は重傷を負つた

中央警察學校の小火

十四日午後七時二十分首都警察廳構内中央警察學校から出火急報に接し日滿兩消防隊員急行したが燃えあがるに至らず消しとめた、原因は漏電

青岡中銀支店を襲撃 廿二万圓强奪
行員は何れも射殺或は重傷

（ハルビン特電）十三日午後十時西部線安達驛北方青岡に約四十の匪賊現はれ、滿洲國中央銀行支店を襲撃し、行員六名に射殺又は重傷を負はせ大金庫を破壞し、二十二萬六千圓を强奪逃走した

愛媛縣人會で名簿作成

愛媛縣人會の名簿が新しく出來ます、申込みをしてない方

居留民會評議員 廿二日に改選
うち八名は官選

新京居留民會評議員の改選は來る二十二日午前十時から居留民會事務所で行ふことになつた有權者二百四十五名で評議員は十五名内八名は官選で他の七名を選擧することになつた

函館大火災 義捐金（九）

▽十五圓八島通新京建築助成會社有志▽五十圓藤波會勢好會▽二百圓朝日通り李靜軒

居住消息

▲小館繁次氏（秋田縣）大通から花園町五丁目三番地へ
▲大澤銀藏氏（埼玉縣）和泉町二丁目保線區事務所へ
▲大竹且氏（栃木縣）同上へ
▲井川忠一氏（東京府）富士町七丁目滿洲中央銀行富士寮
▲河野省二氏（大阪府）朝日通り八十九番地深町醫院
▲郷輔之助氏（大阪府）同上へ
▲飯森靜雄氏（長野縣）朝日通り八十一番地へ
▲谷口喜一氏（北海道）日本橋通り五十五番地へ

轉居

▲二階堂輝彦氏東二條通り五十六番地から東一條通り三十二番地へ
▲芳賀豐氏東二條通五十八番地から東一條通り三十二番地へ
▲宮部秀雄氏中央通り四十番地から吉野町一丁目六番地へ
▲十川熊太郎氏大經路十號から吉野町二丁目八番地へ
▲海尾國廣氏花園町二丁目二十二號ノ三から本溪湖へ
▲青木番氏錦町三丁目七番地から永樂町二丁目八番地へ

御祝

▲曙町一丁目二番地三十九號古見準一氏長女康子さん三日出生
▲彌生町一丁目四番田讃岐谷末吉氏四女和子さん七日出生
▲永樂町三丁目十三番地本多仙七氏長女康子さん八日出生

譲店

新規御開業に絶好のチャンス!!
店舗、營業所住宅、二個所
新京目拔の場所居拔の儘至急譲りたし
御問合せは　電話四七〇四番へ

土管 石灰 の御用命は!!
電話二二六三三番へ
亞細亞窯業株式會社
新京出張員事務所
新京祝町五丁目十四番地

東滿探險記（六）

蒙古多倫 日本東京 間騎馬縱走旅行

公論社　井上亨

みなさん河豚は高値な美味しい料理に違ひありません、然し其の料理の仕方を誤ると自分の身をも殺して了ふものではないだらうか、日本が半工業國として多くの民族を從屬せしめる可く大活動をして居る、然し其の理想の背後に多くの自身の內に蠶食さるゝ事ありて、「最後に我過てり」の結末を悟りさせぬ事を祈つて止まぬ、滿洲に在住する同胞よ、眞の日本の姿こそ此の滿洲帝國の姿であると母國に向つて叫び得る樣に活躍せられん事を!!今多くの概念を携えて、卷土重來す可く私は母國に馬首を立直して居ます、私の懐中には多くの材料が蓄へられて居る（終り）

鏡泊學園々歌

一、北冥の空風暗く　星影淡き鏡泊の　湖畔に來り朝霧を　破りて崇かき高嶺の　東亞の光かゝげ立つ　日東の健男兒我等

二、渤海の昔王者出で　王化を遠く布きしより　幾星霜や草の跡　沃土再び王道の　惠にかへす人や誰れ　日滿の健男兒我等

三、奥長白で嶺聳く　牡丹の流れ岸を嚙む　山水紫明の地を選み　質實剛毅の理想境　打ち拓くべく渡り來し　月東健男兒健男兒我等

四、嗚呼神洲の益良夫が　汗と血をもて築きつる　王土の上に輝ける　理想は遠く空越えて　亞細亞全土の炬とならむ　日滿の健男兒健男兒我等

佳木斯屯墾隊々歌

一、迷蒙の雲おし開き　日輪今や輝やきて　永き惰眠の夢覺めて　東の空いや高く　三千萬の民草は　我等と共に進むなり

二、千古未踏の新天地　白樺の山白楊林　萱や薄の寂莫と　大古のまゝに横はる　無邊の沃野處女地をば　今や我等は拓くべき

三、年進算は亂れつつ　故國に溢る若人よ　此處に榮ある鄉土あり　名利我心を打捨て　創造の劍とりて立ち　築け我等が新樂土

四、さく來れ我はもからよ　地平に人の影はなく　雲怒々と草が[illegible]る　大地は人を待ちてあり　競ひて來ればもからよ

五、七星並ぶ靈山の　自由の天地永豐嶺　山嶺をこむ佳熱も　洋々つきぬ松花江　全河を封ぐ冷寒も　我が脈々の熱血は　何恐るるの要あらん

六、夕陽遙か身は重く　勵ひさぐ手をしばし止め　冥想我を領すれば　故山の思遠く馳せ　我北滿の一角に　先人の靈祈る哉

七、雄魂今や我になり　壯圖も如何で難からん　あまねき地下の英靈よ　轉じ日なき兵士等と　七生の忠誓ひ立つ　我等が行を守れかし

八、地に榮光は滿つれども　怪雲時に飄ひ來て　雨風を呼ばん兆あらば　前哨の任我にあり　心して我ともがらよ　汝の部署を銘記せよ

補足

移民の本質は內地で人並みの生活を爲し得る余地のなくなつた同胞に適當な場所に移住せしめて人並みの生活標準を開拓せしめるにある、又夫れは必らずしも農業者に對してのみではない、現在の拓務省及東拓東亞勸業、其の他純民間の朝鮮興業、日滿興業會社及び海外興業等が此の本質に基いて又數に於いて實際に即した仕事を行つて居るかと言ふ事は疑はざるを得ない、私は一般のより深き考察研究を求めて止まぬ「何故に人は成功せざるか考へざるが故なり」と言ふ諺があるが僞瞞政策で治められる國の狀況は多くの暗影を伴ひたる國であることを知らねばならぬ、（終り）

昭和三年三月二十八日　井上生

海の外から

何んと二つの小學校に十組の双生兒か入學

米國のスレートン公立小學校には本年度新入學生の戸籍調査を行つた結果、なんと十組の双生兒が新らしく就學したことを發見、斯るお目出度い樣な珍風景は全米小學校初の出來事として目下米人間に話題の種となつてゐる

機關車に探照燈　夜間飛行を助ける

英國當局では、四月から全部の機關車に強烈な光度を有する探照燈を備へ付けることとし、此の目的は獨り交通禍を未然に防止する許りでなく夜間飛行する旅客機又は、一般航空機に便利を與へる爲めである

ラヂオ欄

十六日（月曜日）新京

自午前一一時二〇分至午後四時三〇分運動競技（東京より）帝都オリムピック派遣チーム選拔野球試合（神宮球場より）中繼）（但し左の定期放送時間には中斷す）

午前一一時四〇分　ニュース（日滿兩語）

同　一一時五九分　時報

同　〇時五分　經濟市況（奉天より日滿兩語）

同　一時〇分　演藝（滿語）

同　三時二〇分　ニュース（日滿兩語）

同　三時三〇分　經濟市況（奉天より日滿兩語）

同　四時三〇分　ニュース（滿語）

同　四時四〇分　ニュース（鮮語）

同　四時五〇分　ニュース（英語）

同　五時〇分　子供の時間（奉天より）

童話　グリム作　白い雪と紅薔薇　多文枝

同　五時三〇分　時事解說（滿語）

同　五時五五分　氣象予報プロ予告（滿語）

同　六時〇分　ニュース（東京より）

同　六時二〇分　語學講座（滿語）講師　高宮盛逸

同　六時四〇分　語學講座（日語）講師　植松金枝

同　七時〇分　ピアノと管絃樂（東京より）ピアノ　高木東六　指揮　深井史郎　日本放送交響樂團

五つのパロディー　一、ファリア　二、マリピエロ　三、ストラヴィンスキー　四、ラヴェル　五、バルトーク

同　七時三〇分　琵琶（東京より）

同　七時五〇分　ラヂオドラマ　放送文藝懸賞當選作　春　秋田十八三作　出演　築地座

同　八時三〇分　時報　ニュース（東京より）

同　八時四五分　ニュース　氣象予報プログラム予告

同　九時〇分　演藝（滿語）蓮香班　蘭花　引續ニュース（滿語）

ラヂオの御用は　東京無線　電四九二〇番へ

新刊紹介

新刊　少年倶樂部　五月號　雜誌

□小年倶樂部五月號はおめでたい皇太子殿下初の端午節句をお祝ひする心で「皇太子殿下萬歳號」——まことに溌溂たる昭和日本の少年雜誌としては、光榮にも又目出度い限りである

□附録にも菖蒲節句にふさはしい「帝國勳章大鑑」眼も眩むばかりの原色刷、堂々たる大册だ、これだけでも、尚武の國日本の子供の心をしつかり摑んでゐる

□皇太子殿下のお祝ひに因んで「世界皇太子美談集」を特輯したのも結構である

□繪物語「磯の小太郎」「三休旅日記」漫畫の「冒險ダン吉」「のらくろ軍曹」それに特輯の「漫畫列車」が素晴らしい傑作だ、殊に漫畫列車は、新人漫畫家揃ひでいかにも伸々してゐる

□例によつて面白い長篇ものが滿載されてゐる中に、古北口攻略の百武軍曹戰車隊の奮戰實況、人氣者海軍少年航空兵の生活ぶりは殊に興味深く讀まれた、航空兵生活とはいひながら、筆者の伯谷少年航空兵の文章の旨さには、まつたく感心させられる

▲學習グラフ僕等の新聞

ダイヤ記事もなし、此雜誌の呼物記事は相變らず、珍奇づくめ面白づくめ、のうちにもこゝまでも子供を伸ばさういふ用意が見えて心強い

映畫界特ダネ帳

▲…今日は新興キネマを覗いて見よう。こゝは一體、スター集中主義で、大物になるとあれもこれもと惜みなく使ふ

▲…その大物の多い點では新興は日活や松竹をも凌駕してゐるといはれるがこの間の「神風連」にも入江、月形、小杉、中野、龍花と主演級の連中を五人も揃へてゐる

▲…鈴木澄子なんかも新興での大物級だが、嬢は最近エロから貯金の方へ轉向したといふ話

▲…こちらでスターの懐勘定など心富してみるのも面白いのだがこれは雜誌の方へ讓つておかう

▲…恰度、富士五月號に「映畫特種對談會」が出てゐる、新興界の通人小林勇吉、鈴木笛人の御兩所が遠慮なく打明けてゐるから讀んだ方が早い

▲…なんて始めつからこの紹介に籠り出たわけでないが只何となく映畫ファンにこれ位の記事は讀んでおいて貰ひたいから態々申上るのである

富士には「唐人お吉」だの愛の障碍競走だの島の娘の後日物語「夜目鳥」だの讀物はヂャンくあるこれを最物だと考へても損はゆかない

外科 性病　大森醫院　梅ケ枝町三丁目　電四七四三

らい病藥　癩らい病だばれ波出で斑紋出來手足しびれ水ぶくれ出來る等らい病に特効の藥あり御困りの方は直にお試し下さい御詳細御説明書送呈次第詳報す◎神戸市六番町四丁目中前　本家　石井佐兵衛

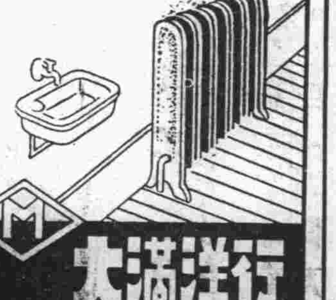
月やく　御困りの方身體に少しの害なくてヨクキク專門藥により一層遊ばせ古い信用永い實驗の當院へ今すぐ御手紙下さい親切に御返事す　神戸市福原公園東　弁天院相談部

小兒科專門　小倉醫院　醫學士　小倉久雄　商業學校正門前（電話二九六一番）
診療時間　宅診　前十時より午後二時まで　往診　午後二時より但急患は此の限りにあらず　□日曜祭日午後休診□

專門店　指定眼科　滿鐵醫院　知識醫院　處方箋眼鏡謹製　新京銀座　原金眼鏡店　電話三二九二番

東京製人形の粋!!　五月節句の　武者人形賣出　店內の陳列を是非御覽下さい!!　電二一五八番　和洋百貨店　平本洋行　新京日本橋通

朝鮮銀行新京支店（日本銀行代理店）
本店　京城　支店出張所及派出所
內地　東京、大阪、大阪西區、神戸、下關
朝鮮　釜山、大邱、木浦、群山、仁川、平壤、鎭南浦、元山、淸津、會寧、雄基
滿洲　大連、旅順、營口、遼陽、奉天、奉天小西關、承德、鐵嶺、開原、四平街、錦州、赤峰、拉爾、安東縣、龍井村、局門、哈爾賓、傳家甸、齊々哈爾、海
支那　上海、青島、天津
在外　米國紐育、英國倫敦（駐在員）
營業種目　金票、鈔票、國幣勘定預金、貸出、送金事務ノ外各種貨幣ノ交換賣買モ御取扱致候

營業科目　各種暖房　衛生　水道　設計施工

大滿洋行　新京朝日通八一ノ二（普通学校正門前）電話4885番

合名會社　土建金物商會新京支店
▲建築諸金物　浪平板
▲土工用諸金物　洋釘
▲針金電工用具
新京梅ケ枝町二丁目二　電話四九五六番
本店　大連榮町二番地　電話長三〇〇七番

○急告　ドライクリーニングの御用は安心の出來る責任ある專門店へ御下命下さい!!　ドライクリーニング專門店　熊本屋　電話三四三五番

質　貸出勉強　保管確實　新京祝町三ノ三（開花前）　三浦屋質店　電話三七五番

お茶

世帯道具、陶器類色々　三笠町二丁目　河久商店　電話三二〇四番

春の呉服雜貨　京　自四月十五日　至四月三十日
流行品豐富に出揃ひ
大賣出し
春の『呉服・雜貨』各產地から流行品を取揃へて居ります。
春のお召物の御用意に是非御一覽下さい。

春の京美會

春の綸羽織新柄
春の訪問服新柄
春の婦人コート地
春の半衿帶揚
春のショール
春の帽子新型
春のネクタイ新柄
春のワイシャツ新柄

春の小供服新型
袋帯新製品
名古屋帯新柄
染廣帯新柄
モスリン着尺の新柄
高級無地染新柄
春の西陣御召
春の本場銘仙
春のセール新柄

大懸賞附　春衣裳着附　美人人氣投票
店內に新柄衣裳を着附したる人形を配列し懸賞お好み人氣最高得票抽籤にて景品呈上
景品種目
一等　最高得票着附衣裳全部
二等　春御召　一反
三等　名古屋帯　一本
四等　春銘仙　一反
五等　春ショール　一枚
投票用紙は御買物の有無に不拘差上ます　投票箱は賣場に設けてあります　投票期間は賣出中當選發表は五月一日店頭及び市內新聞にて　引換有效期間は五月十日まで

冬物　呉服雜貨　大見切賣場設置
正札の　半額　三割引　二割引

・新京百貨店・　呉服.洋雜貨部

口中殺菌劑

カオール

口より入る病を防ぎ
精神を爽快にする！

衛生口錠

皆樣の護身藥として
本劑の御愛用を願ひます。

本劑の効能は御健康なる皆樣が病菌に侵されぬ樣
飲食の後。外出の時。人込に居る時 等に
二三粒を口中に含み病菌の傳染を豫防するに有ります。

先に發表の
全額拂戻し大奉仕は

豫定數及び追加共四十萬個は去月中既に突破致しましたが引續き
多數の御申込に接し如何とも締切る事が出來ませんから止むを得ず

四月廿日〆切と致しました。

全額拂戻方法
「お買求めのカオール空函（拾錢、貳拾錢に限り上包の効能書。卅錢五拾錢、壹圓は空函）を
東京市日本橋區水天宮前 本舖 安藤井筒堂藥品部へ御送りになれば
直ちに同額のカオールを進呈致します
但し廣く御愛用の皆樣にこの御利益を得て頂く爲に御申込は御一人一個限りです

御注意
空箱及能書の御郵送は必ず四匁（十五グラム）毎に三錢切手貼用の事、不足、未納は受付ません

拂戻は抽籤に依らず
即時御送附致します
一回御申込の方は
御遠慮願ひます

本舖 東京市日本橋區水天宮前
株式會社 安藤井筒堂藥品部

定價と容量

袋入	（十錢）	百粒
同	（二十錢）	二百五十粒
ポケット容器付	（三十錢）	三百粒
丁字形容器付	（三十錢）	三百粒
御勾玉容器付	（五十錢）	五百粒
鞄形容器付	（五十錢）	五百粒
徳用瓶入	（五十錢）	八百粒
同	（一圓）	二千二百粒
光輝茶金石製 美術容器付	（五十錢）	五百粒